NESPRESSO
PROFESSIONAL



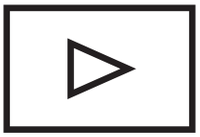
ネスプレッソ モメント コーヒー＆ミルク (232 / NP120)

取扱説明書

ネスプレッソ プロフェッショナルへようこそ

ネスプレッソマシンを最大限にご利用いただけるよう、マシン機能をご案内いたします。
本機は新たなコーヒー体験の発見とコーヒーをお楽しみいただくための数多くの機能を兼ね備えています。
ネスプレッソはお客様に高品質の一杯をお楽しみいただくことに尽力しております。
従って、当社はアフターケアの一環としてマシン性能を保証しております。

理想的なコーヒー体験作りをお手伝いいたします。





Nespresso モメント コーヒー＆ミルク (232 / NP120)

目次



1. 安全上のご注意と一般的な情報 6



2. マシンについて 13

2.1. 各部の名称 13



3. マシンの操作 14

3.1. ホーム画面 14

3.2. ホーム画面上の赤いマーク 14

3.3. 言語画面 14

3.4. マシンメニュー 15

3.4.1. メンテナンスメニュー 15

3.4.2. 設定メニュー 16

3.5. カプセル挿入口にネスプレッソのカプセル(ポッド)を入れる 17

3.6. よく使われる画面上のマーク 17



4. その他のマシン操作 18

4.1. マシンの自動すすぎ 18

4.2. 近接センサー 19

4.3. 省電力モード 19

4.3.1. スタンバイモード 19

4.3.2. ディープスリープモード 20

4.4. マシンの設定例 21



5. マシンの設置と飲み物の準備 22

5.1. マシンの設置 22

5.2. マシンの準備 23

5.2.1. 言語の設定 24

5.2.2. ウェルカム画面 24

5.2.3. タイムゾーンの設定 24

5.2.4. 時間の設定 25

5.2.5. 日付の設定 25

5.2.6. 省エネモードの設定 25

5.2.7. コーヒーの温度の設定 26

5.2.8. ミルクの温度の設定 26

5.2.9. レシピの設定（推奨画面） 26

5.2.10. レシピの選択 27

5.2.11. レシピのカップ量の設定 28

5.2.12. 機能の設定 28

5.2.13. カップ量機能の設定 29
5.2.14. つぎ足しの設定 29
5.2.15. アクセスコードの設定 29
5.2.16. 水の硬度の設定 30
5.2.17. マシンの操作モードの設定 30
5.2.18. 独立型マシンのフィルターあり・なしの設定 31
5.2.19. 独立型マシンの水フィルター取り付け(オプション) 31
5.2.20. ミルクシステムの設定 32
5.2.21. ミルクフォームの質調整 33
5.3. レシピの準備 34
5.3.1. コーヒー＆ミルクレシピ 34
5.3.2. その他のレシピ 35
5.4. レシピ一覧 36
5.5. つぎ足し機能でレシピをカスタマイズ 39



6. 毎日のお手入れとメンテナンス 40
6.1. ミルクマシンと水タンクを洗浄する（毎日） 40
6.2. 水タンクのすすぎ 48
6.3. 外付けフィルターの設定の設定 49
6.4. 水フィルター(オプション)を取り換える 49
6.5. 湯垢洗浄（ディスケーリング） 51
6.5.1. 湯垢洗浄：コーヒー 52
6.5.2. 湯垢洗浄：ミルク 52
6.5.3. 湯垢洗浄の間隔と水フィルターの交換 53
6.6. 水タンクの取り外し 54
6.7. 年1回のメンテナンス 55



7. 通信機能 56
7.1. マシンのソフトウェア更新 56
7.1.1. 定義されたスケジュール 56
7.1.2. いつでも 57
7.1.3. マシンのソフトウェアを更新する方法 57
7.1.4. ソフトウェアバージョンの確認方法 57



8. モメントのエコシステム 58
8.1. モメント・オールインワン構成 58



9. 補足資料 59

1. 安全上のご注意と一般的な情報

安全上のご注意

マシンを操作する前に、本取扱説明書のすべての手順をお読みください。

一般的な安全上のご注意

- 緊急時は、ドリップトレイの背後(水タンク格納部下)にあるメインスイッチでマシンの電源を切り、マシンの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。マシンへの給水配管を接続している場合には、給水本管からの給水を停止してください。
- 8 歳以上のお子さま、身体・感覚・精神機能に障害をお持ちの方、経験や知識が不十分な方に関して：この電気器具は、安全な使用について監督または指示を受けており、関連する危険を理解している場合に限りご利用いただけます。
- すべての付属品（水タンク、パイプなど）に 損傷（破れやヒビなど）がないことを確認してください。損傷がある場合、マシンの機能や性能に影響を与える可能性があります。
- 牛乳の保管は、マシン付属のミルクタンクを使用して、ミルクタンク専用冷蔵庫でのみ行ってください。
- 本取扱説明書の複製を少なくとも1 部は、メンテナンスおよび管理スタッフが常に利用できる場所に保管してください。安全手順は、利用者全員が目を通せるようにしてください。
- 本マシンは磁石を使用しています。

警告：火災の危険

- 可燃性高圧ガスが入ったスプレー缶などの爆発性または可燃性物質を、ミルクタンク専用冷蔵庫内に保管しないでください。
- 通気口には障害物を置かないでください。機器を設置するいかなる場所でも順守してください。
- 霜取りプロセスを速めるために、本体以外の機械、器具、その他の方法を使用しないでください。
- 冷媒回路に損傷を与えないでください。
- 製造者が推奨する種類の電気器具を除き、ミルクタンク専用保冷庫で電気器具を使用しないでください。



警告
火災の危険 /
可燃性物質

可燃性冷媒の使用状況：
冷媒：R600a、充填量：0.017 Kg (0.6 Oz)

感電の危険

注意：この製品はクラス 1 レーザーを使用しています。

マシンの作動中に電気部品に触れると、死亡または重傷を負う可能性があります。

- マシンの設置、移設、取り外し、整備、修理は、マシンの取り扱いに関する訓練を受け、標準的取り扱いを実施することができ、マシン関連のすべての安全衛生上の知識を持ち合わせたスタッフのみが行ってください。
- マシンの定格電圧が、ご使用の電源電圧と同じであることを確認してください。
- 延長ケーブルはご使用になれません。
- 分解、改造、修理を行わないでください。
- マシンは湿気や水気のない場所に置いてください。

- マシン、電源コード、電源プラグは水またはその他の液体に決して浸さないでください。
- 電源コードをとがったものの上で引っ張ったり、留めたり、ぶら下げたりしないでください。
- マシンの電源コードはお子さまの手の届かないところに配置してください。
- 電源コードまたはプラグが損傷した場合は、直ちに使用を中止してください。
- 感電や火災により重大な危険が生じる恐れがあるため、電源プラグに改造・変更を加えることは禁じられています。
- 電源コードをマシンの熱い部分の上またはその付近に置かないでください。マシンを火の近くで使用することは絶対におやめください。

マシンがぬれたり、水漏れが生じた場合にマシンを乾かす方法（感電事故を避けるために）：

- 主電源コード（特に主電源プラグ）がぬれていないことを確認します。ぬれている場合は、コードに触れないでください！ぬれている場合は、乾くまで待ってから作業を行ってください。電源ケーブルが乾いている場合、または乾いた後で、マシンの電源プラグを抜きます。

注意：マシンの電源を切るだけでなく、電源プラグを電源コンセントから抜く必要があります。

- 柔らかい乾いた清潔な布でマシンを拭いて乾かしてください。マシンの下がぬれていないか確認し、必要に応じて拭いて乾かします。
- 1 時間待ってから、マシンを電源に接続して使用します。

食品の安全性に関する危険

汚染された食品を摂取すると、死亡または深刻な健康被害を負う場合があります。

- 本取扱説明書に従って、マシンを定期的に洗浄してください。
- 洗浄または湯垢洗浄中は、利用者が洗浄剤や湯垢洗浄剤を誤って摂取してしまうことを避けるため、マシンを使用できないことを明確に提示してください。マシンの洗浄、湯垢洗浄、空にするプロセスを含め、作動中はマシンから目を離さないでください。
- 水タンクは毎日新鮮な飲料水で満たしてください。
- UHT（超高温殺菌処理）またはパスチャライズ殺菌の牛乳のみを使用してください。
- ミルクタンクには、パックの指示に従って保管した牛乳のみを注いでください。
- ミルクタンクに牛乳を入れたら、24 時間以内に使用してください。
- 牛乳が凍る危険を避けるために、少量の牛乳を入れた状態でミルクタンクを冷蔵庫に一晩放置しないでください。
- ミルクタンク専用冷蔵庫のドアがしっかりと閉まっているにもかかわらず、庫内温度が 8 ℃を超える状態が 4 時間以上続く場合は、牛乳を取り出してサービスプロバイダーに連絡してください。
- マシンのミルクタンク専用冷蔵庫に牛乳を保管する際は、付属のミルクタンク以外の容器は決して使用しないでください。
- 賞味期限内の牛乳のみを使用してください。

注意：やけどの危険

熱い液体に触れると、軽度または中程度のやけどを負う恐れがあります。

- 製品の抽出口の下で作業を行わないでください。
- 熱い液体に直接触れないようにしてください。
- 飲み物を抽出する前後は、抽出口のどの部分にも触れないでください。
- マシンを洗浄するときは、注意してドリップトレイを空にしてください。
- ドリップトレイの蒸気吹出口を清掃する際は、必ず耐熱手袋をしてください。
- ミルクタンク専用冷蔵庫のドアを開けるときは、画面に指示が表示されるまでお待ちください。

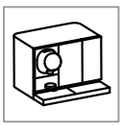




怪我の危険

マシンの内部に触れると軽度または中程度の怪我を負う恐れがあります。

- カプセル挿入口の中に指を入れないでください。
- カプセルがカプセル挿入口の中で詰まった場合は、操作を止め、マシンのスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。





適切な使用

マシンは屋内に設置してください。また、マシンの重量に耐えられる、平らで水平な安定した台の上に設置してください（詳細は「**補足資料**」を参照）。

それ以外の環境での設置については、設置者が事前に適用規制を確認し、それを遵守する必要があります。

本マシンは、以下に挙げた人が業務用に使用することを目的としています。

- セルフサービス利用者：セルフサービス利用者は、画面の指示に従って、マシンを安全に操作できる利用者です。セルフサービス利用者はメンテナンス操作を行ってはいけません。
- 訓練を受けた操作スタッフ：訓練をけた操作スタッフは、本取扱説明書に記載されている通りにディスペンサーの操作、清掃およびメンテナンスを行うことができるスタッフです。



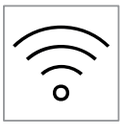


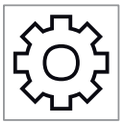
操作

本マシンは、コーヒー、ミルクベースのコーヒーレシピ、お湯を使った飲み物を作ることのみに適しています。手順については以下の点にご注意ください。

- 本マシンは、**ネスプレッソ** プロフェッショナルカプセル専用です。カプセルは**ネスプレッソ**または正規販売店よりご購入いただけます。
- 必要なメンテナンス作業はすべて、本取扱説明書で推奨されている手順と頻度で行うようにしてください。
- マシンを長期間（数週間）使用しない場合は、必ずマシンを洗浄して空にし、電源プラグを電源コンセントから取り外してください。まず、自動洗浄プロセスを実行してください。マシンの電源プラグを電源コンセントから抜きます。ミルクタンクを取り外して空にし、洗浄してから、ふたを開けた状態で別に保管します。ミルクタンク専用冷蔵庫のドアは開けたままにします。詳細については、「**マシンメニュー**」章の「**メンテナンスメニュー**」セクションを参照してください。
- ミルクタンクは冷たい牛乳を保管する目的のみに使用してください。タンクに糖液、アルコールなどを入れないでください。
- マシンについている冷蔵庫は牛乳の温度を下げる設計にはなっていないため、ミルクタンクに牛乳を注ぐときの温度は 3 °C ～ 5 °C でなければなりません。
- これは最適なミルクフォームの質を保つためであり、使用する牛乳の種類により出来上がるミルクフォームの質は変わります。









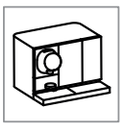
- 必ずマシンがまっすぐ垂直になっている状態を保ってください。マシンを上下逆さまにして運ばないでください。
- 本取扱説明書に記載されていない操作はすべて、**ネスプレッソ** アフターサービスセンターの訓練および認定を受けたサービスプロバイダーが行わなければなりません。





マシンのお手入れ

- マシンは、衛生と食品の安全性を確保し、マシンの製品寿命を維持し、優れた**ネスプレッソ**体験を得ていただくために、毎日お手入れしてください。
- マシンのお手入れとメンテナンスは、監督なしでお子さま一人でさせないでください。
- 本マシンは湯垢洗浄が必要となります。湯垢洗浄を実施の際には必ず、湯垢洗浄剤のパッケージに記載されている使用上の注意や洗浄プロセスをよくお読みください。目や皮膚、表面に直接触れないようご注意ください。



- **ネスプレッソ**が指定している、適切なミルク洗浄タブレットのみを使用してください。他の洗浄剤や薬品は使用しないでください。他の洗浄剤やタブレットを使用すると、化学物質の残留物が蓄積したり、洗浄効率が低下したりする可能性があります。洗浄タブレットのご注文は、**ネスプレッソ** オンラインショップにアクセスするか、**ネスプレッソ**までご連絡ください。



- 自動洗浄プロセスを実行する際は、付属の洗浄タンク以外の容器は決して使用しないでください。
- 常にマシンの画面に表示される指示に従うか、マシンの電源を切る前に洗浄を行ってください（電源を切ったマシンに牛乳が残っていてはいけません）。
- 常にマシンの画面に表示される指示に従って湯垢洗浄を行ってください。



- 微生物汚染を防ぐために、ミルクタンク、ミルクタンク専用冷蔵庫、ミルク吸い上げパイプ、およびすべての抽出口（コーヒー、牛乳、水）の洗浄には、使い捨ての非研磨専用ペーパータオルまたはティッシュペーパーのみを使用してください。専用または使い捨てのペーパータオルまたはティッシュペーパーを使用するときは、感電の危険を防ぐために、軽く湿ったものを使用してください。ぬれているものは使用しないでください。
- 長期間にわたってマシンの電源をオフにする前に洗浄を行う場合は（スイッチを切ったマシンに牛乳が残っていてはならないため）、洗浄が終わった後でマシンの電源プラグを電源コンセントから抜いてください。ミルクタンクを取り外して空にし、洗浄してから、ふたを開けた状態で別に保管します。ミルクタンク専用冷蔵庫のドアは開いたままにします。

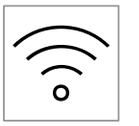


- 冷蔵庫が作動していないとき、またはマシンの電源が入っていないときにミルクタンクに牛乳が残っている場合は、マシンを洗浄する必要があります。
- マシンの外部部品の清掃には、専用または使い捨てのペーパータオルまたはティッシュペーパーを使用できます。適切な洗浄剤（無臭の化学薬品、食品にも安全に使用できる研磨剤の入っていない台所用洗剤など）をご使用ください。



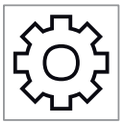
- 「**毎日のお手入れとメンテナンス**」の章を参考にし、マシンを適切にお手入れしてください。

免責事項：食器洗浄機に入れる際、新しい水タンク用フローター周りのプラスチック部分は取り外さないでください。あるいは、あらかじめフローターを外しておくようにしてください。



マシンを取り扱う際は以下の汚染にご注意ください。

- 微生物汚染：マシンのメンテナンスを行うときは、手および使用するすべての器具または資材を清掃して消毒してください。使い捨ての研磨剤が入っていない専用ペーパータオルで、ミルクタンク、ミルクタンク専用冷蔵庫、吸引用パイプをきれいにしてください。





- 化学的汚染：衛生管理には適切な洗浄剤を使用してください（例：台所用洗剤）。
- 物理的汚染：カップに入る恐れのある異物を使用しないでください。
- アレルギー性汚染：清掃の際は、軽く湿った非研磨布またはペーパータオルのみを使用してください（「**毎日のお手入れとメンテナンス**」を参照）。
- 食品に触れた器具は決して使用しないでください。
- ミルクタンクに牛乳を注ぐときは、衛生基準を守ってください。
- マシンのプラスチック部品だけでなくその他の部品も、電子レンジに入れないでください。
- 本取扱説明書で特に指示のある場合を除き、マシンの部品を食器洗浄機で洗わないでください。
- プラスチック部分をアルコール、エタノール、メタノール、蒸留酒、消毒剤で洗浄しないでください。酢酸などの強酸剤を含む洗剤も使用しないでください。
- マシンはウォータージェットなどの高圧洗浄をしないでください。
- コーヒーとミルクの抽出口は、使い捨ての非研磨専用ペーパータオルできれいにしてください。

マシンの衛生

- マシンを最適な衛生状態に保つために、自動すすぎが頻繁に行われ、マシンの製品寿命まで衛生状態が維持されます。

メンテナンス作業

- マシンは、訓練・認定を受けたサービスプロバイダーによる点検を年に 1 回、または飲み物 9,000 杯ごとに少なくとも 1 度受けなければなりません。

注意： マシンのメンテナンス計画を立てておく必要があります。

- マシンの点検が必要になると、コーヒーマシンの画面に通知が表示されます。

処分

- マシンや部品、梱包材の廃棄については、**ネスプレッソ**にご連絡いただくか、所在する地域の規定に従って処分してください。

賠償責任の制限

- 製造者は、この取扱説明書に記載されている安全手順が守られていない場合は、怪我や事故の責任を一切負いません。
- 製造者はマシンの誤使用または不適切な扱いにより生じた損傷については、一切責任を負いません。
- 製造者は、マシンの内部および外部の改造が原因で生じた結果については、一切責任を負いません。

保証規定

- 保証規定は**ネスプレッソ**の同意のもと、適用されます。
- 誤使用または不適切な電源への接続による故障は保証の対象ではありません。
- 消耗部品は保証の対象ではありません。

- すべての**ネスプレッソ**マシンは、厳しい基準に合格しています。無作為に機器を選択し、実際の条件下で信頼性テストを実施しています。これにより、機器使用の痕跡が確認される場合があります。

深刻な損傷のリスク

- 本装置は該当する国、都道府県、または地域の配管規制に準拠するよう設置されなければなりません。
- マシンを誤って使用すると、物的損害につながる可能性があります。
- 本マシンは屋内での使用向けに製造されています。ほこり、振動、水しぶき、直射日光、害虫などから保護・管理された環境で保管してください。
- マシンは害虫駆除プログラムが整備され、害虫駆除モニタリングが行われている場所で使用するようにしてください。
- マシンは平らで、水平で、安定した、耐熱および耐水性のある表面の上に設置してください。
- 洗浄にウォータージェットを使用する可能性がある場所にマシンを配置しないでください。
- タンクには専用の液体（水または牛乳）のみを入れてください。水タンクには絶対に牛乳を入れないでください。
- マシンは、常に 0 °C 以上の温度を保った、ほこりのない乾燥した環境で保管してください。
- また、オプションとして、マシンキャビネットとベースキャビネットは、障がいをお持ちの方のアクセシビリティに関する規制に準拠した構成ができるようになっています。詳しくは、地域の規制をご確認ください。
- ドリップグリッドがない状態で、マシンを絶対に使用しないでください。
- 本マシンは設計上 5 °C ～ 32 °C の周辺温度で利用することを想定しています。

注意

本取扱説明書の複製を少なくとも1 部は、メンテナンスおよび管理スタッフが常に利用できる場所に保管してください。安全手順は、利用者全員が目を通せるようにしてください。

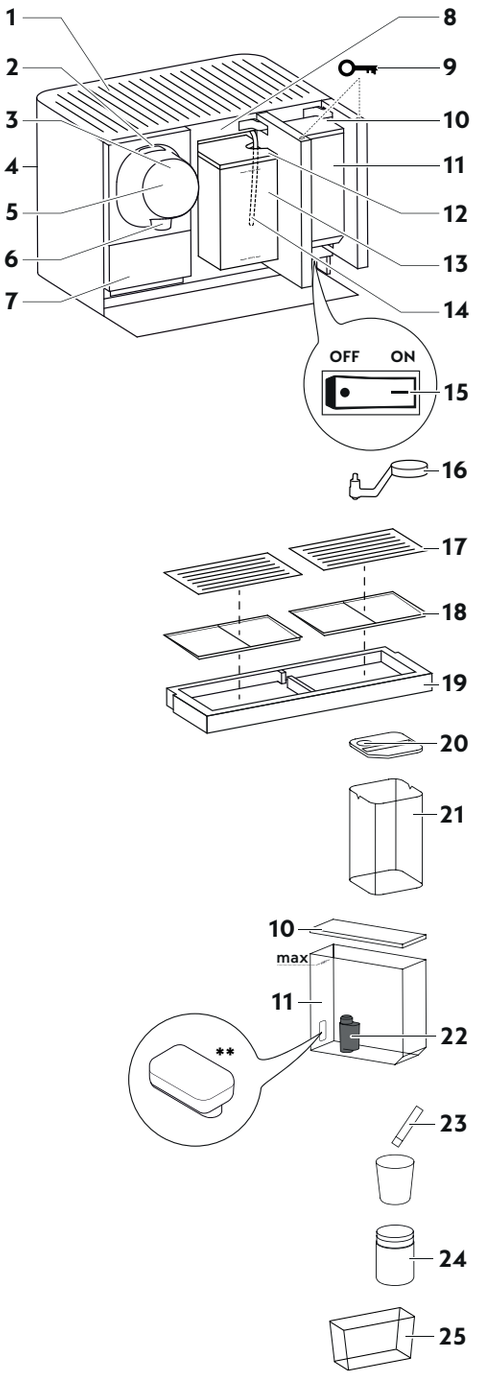
ネスプレッソは性能の向上、法令の変更などを理由として、このモデルまたは将来の製品の改良、仕様変更を予告なく行うことがあります。

不具合対応

不具合	考えられる解決策
間違った言語が表示される。	マシンの設定メニューで言語設定を変更してください。それでも問題が解決しない場合は、マシンのオペレータに連絡してください。
省電力モードになるのが早すぎる。	マシンの設定メニューで省エネ設定を変更してください。それでも問題が解決しない場合は、マシンのオペレータに連絡してください。
本機で作る飲料の温度が高すぎるまたは低すぎる。	マシンの設定メニューで温度設定を変更してください。それでも問題が解決しない場合は、マシンのオペレータに連絡してください。
本機で作る飲料の量が多すぎる、または少なすぎる。	マシンの設定メニューで、レシピの量の設定を変更してください。それでも問題が解決しない場合は、マシンのオペレータに連絡してください。
本機は機能しているようだが、コーヒーヘッドから水やコーヒーが出てこない。	マシンの水タンクに水が入っていることを確認してください。水フィルターに空気が入っていないことを確認してください。これを確認するには、まず容器に新鮮な飲料水を入れます。水フィルターを完全に浸し、気泡が出なくなるまで数回ギュッとつまみます。フィルターを水タンクにセットし、もう一度マシンを作動させてみてください。
ディスプレイがうつらない。	近接センサー機能が無効になっている（またはお住まいの国で利用できない）場合、本機がディープスリープモードになっている可能性があります。画面をタッチしてマシンを起動させてください。それでも起動しない場合は、本機の電源が入っているか、電源プラグが電源コンセントに接続されているかを確認してください。
マシンが実行する自動すすぎの回数が多すぎる。	「**マシンの自動すすぎ**」セクションを参照ください。
ミルク用の容器には牛乳が入っているが、ミルクのレシピが利用できない。	冷蔵庫の温度が 10 ℃ 未満であれば、ミルクのレシピが利用可能になります。冷蔵庫内のお温度を確認するには、「**マシンの操作**」を参照ください。ミルク用タンクに牛乳を補充する際は、必ずあらかじめ冷やした牛乳（5℃など）を使用してください。ミルク用タンクが冷蔵庫に正しくセットされていることを確認してください。
牛乳の泡の質感が期待通りにならない。	使用する牛乳の種類によって、設定を調整する必要があります。また、同じ種類と銘柄の牛乳を使っていても、時期が異なればこのようなことが起こるかもしれません。牛乳の泡の密度を設定するには、「**ミルクフォームの質調整**」のセクションを参照ください。 吸い上げパイプがミルク用タンク内に正しく挿入され、ミルク用タンクの蓋に挟まれていないことを確認してください。

2. マシンについて

2.1. 各部の名称



1	カッププレート
2	カプセル挿入口
3	近接センサー*
4	テレメトリー装置* （マシンの内部にあります）
5	タッチコントロールパネル(画面)
6	コーヒーとミルクの抽出口
7	カプセルコンテナ
8	ミルクタンク専用保冷庫
9	水タンクとミルクタンク専用保冷庫のドアのキー
10	水タンクのふた
11	水タンク
12	ミルクタンクのふた
13	ミルクタンク
14	ミルク吸い上げパイプ
15	電源スイッチ（電源スイッチ切り替えるには、ドリップトレイを取り外す必要があります。）
16	カップサポート
17	ドリップグリル
18	ドリップトレイインレット
19	ドリップトレイ
20	洗浄プロセスでの洗浄タブレットの位置
21	洗浄タンクとふた（洗浄プロセスで使用）
22	水フィルター(オプション)
23	水硬度チェッカー(オプション)
24	洗浄タブレットの容器（洗浄プロセスで使用）
25	廃水容器（洗浄プロセスで使用）

ⓘ 硬度チェッカーは、水フィルターのパッケージの中に入っています。

* この機能は一部の国ではご利用いただけません。詳細については、**ネスプレッソ**の担当者までお問い合わせください。
** フローター

3. マシンの操作

3.1. ホーム画面



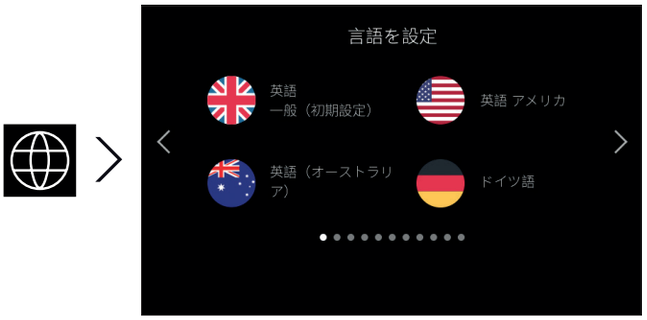
ホットフォーム / お湯 / ホットミルクなどのコーヒー以外のレシピは、ホーム画面で選択できます。

3.2. ホーム画面上の赤いマーク



	赤い「湯垢洗浄」マーク：マシンを湯垢洗浄する必要があります（「**湯垢洗浄（ディスケーリング）**」を参照）
	赤い「フィルター」マーク：水フィルターを交換してください（「**水フィルター(オプション)を取り換える**」を参照）
	赤い「洗浄」マーク：ミルクシステムを洗浄する必要があります（「**ミルクマシンと水タンクを洗浄する（毎日）**」を参照）。
	青い洗浄マーク：水タンクを洗浄してください (マシンへ直接給水配管を接続している場合にのみ適用されます。) マークをタッチし、画面の指示に従ってください。
	このマークが表示された場合は、**ネスプレッソ**またはサービスプロバイダーまでご連絡ください。

3.3. 言語画面



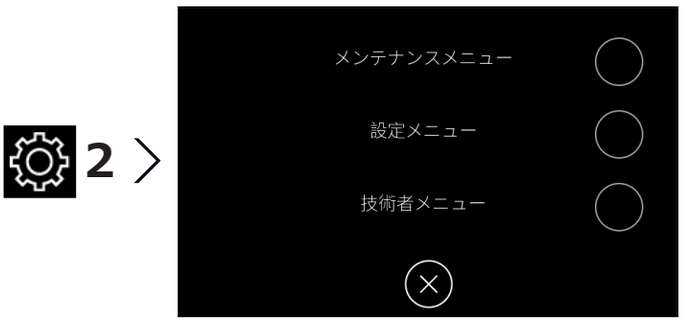
希望する言語を選択して、「確認」マークをタップします。45秒以内に操作しないと、マシンは元の言語に戻ります。

3.4. マシンメニュー



ミルクの温度：理想的な牛乳の温度は 4 ℃ で、10 ℃ 未満である必要があります。10 ℃ を超える場合、ミルクレシピは選択できません。マシンの冷蔵庫は、牛乳を 4 °C の最適温度に保つように設計されています。牛乳を周囲温度より冷たい温度（< 10 °C）まで冷やすようには設計されていません。

ミルクシステム洗浄アラートは 24 時間に 1 回の洗浄規則に従って作動します。カウントダウンは、前回の洗浄後から最初のミルクレシピが作られた後に始まります。情報が表示されない場合、前回の洗浄後にミルクレシピはまだ作られていません。



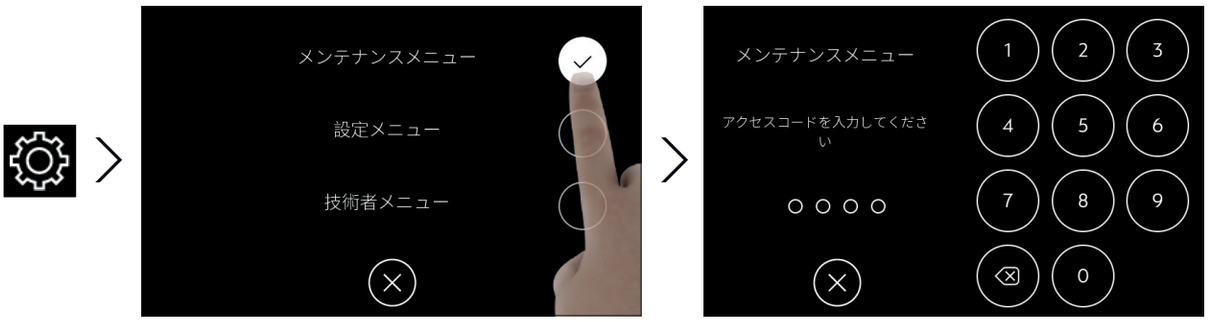
メンテナンスメニュー
点検手順（デフォルトコード 8888）

設定メニュー
一般設定（デフォルトコード 8888）

技術者メニュー
訓練を受けた**ネスプレッソ**技術者だけがアクセスできます

3.4.1. メンテナンスメニュー

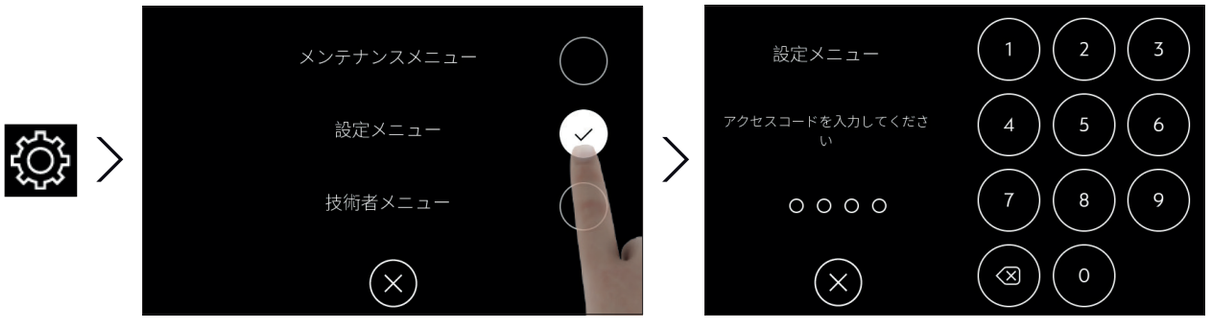
メニューはツール設定アイコンをタップすると表示されます。



パラメータ	説明	モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)
ミルクマシンのお手入れ	ミルクシステムの毎日のお手入れ手順。	有り
フォームパラメータの調整	エアバルブを開けたり閉めたりすることで、ミルクの種類や銘柄に応じてミルクフォームの質を調整します。	有り
マシンの湯垢洗浄	湯垢洗浄のしきい値に達すると、本機の画面に湯垢洗浄マークが表示され、湯垢洗浄の実行が推奨される状態になったことをお知らせします。推奨期間内に湯垢洗浄を行わなかった場合、マシンは強制モードに入り、湯垢洗浄が行われるまで使用できなくなります。	有り
接続状況を表示	ネットワークデータが表示されます。	有り
内蔵フィルターの取り替え	メンテナンスメニューから水タンクフィルターを交換します。	フィルターが設定されている場合は「有り」
ログの表示	不具合診断などのソフトウェアイベントの自動プロトコル。	有り
S/Nとソフトのバージョンを表示	対応するマシン部品のシリアル番号(S/N)とソフトウェアのバージョンが表示されます。	有り
マシンを空にする	マシンを長期保管または輸送するための準備をします。	有り
消費データ	マシンのコーヒー消費量と正常性を可視化します。	有り
ソフトウェア更新スケジュールの設定	リモートソフトウェア更新のスケジュールを定義します。夜間での更新に限定することも、限定せずに適用することもできます。	有り

3.4.2. 設定メニュー

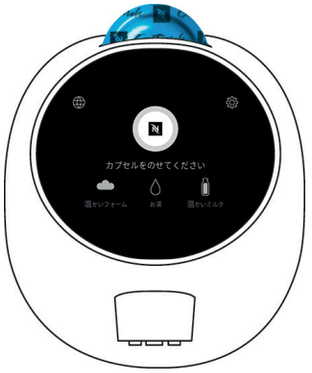
メニューはツール設定アイコンをタップすると表示されます。



パラメータ	説明	モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)
言語の設定	画面に表示する言語を設定します。	有り
時間の設定	現地時間の設定（時：分）。	有り
省エネモードの設定	各マシンには2つの省エネモードが搭載されており、無操作時にこれが作動します。	有り
温度の設定	コーヒーの温度を設定します（各マシン）。 牛乳の温度を設定します。	有り
レシピの設定	画面に表示されるレシピを設定します。	有り
レシピの量を設定	全体的なレシピのカップ量を増減します。	有り
機能の設定	ホーム画面に表示される、コーヒー以外のレシピを設定します。	有り
カップ量機能の設定	コーヒー以外のレシピの量を増減します。	有り
つぎ足しの設定	レシピの最後の材料でつぎ足しを有効または無効にします。	有り
アクセスコードの設定	メンテナンスおよび設定メニューのアクセスコードを設定します。デフォルトのアクセスコードは 8888 です。	有り
水の硬度の設定	コップ一杯の水道水と硬度チェッカーを使って、水の硬度を調べます。	有り

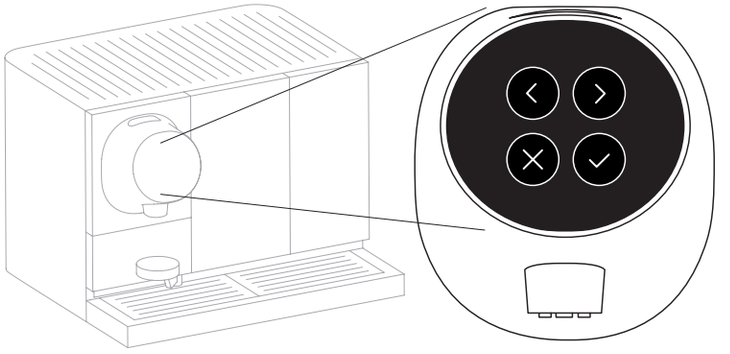
パラメータ	説明	モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)
水フィルター設置の設定	各マシンは、「内蔵」水タンクフィルターを使うことも、給水網に直接接続することも可能です。	有り
定期すすぎ	コーヒーの液体ラインを最適な温度に保つため、すすぎサイクルが自動的に実行されます。	有り
工場出荷時設定にリセット	マシンを工場出荷時の設定にリセットします。 **警告：カスタマイズした設定はすべて失われます！**	有り

3.5. カプセル挿入口にネスプレッソのカプセル(ポッド)を入れる



飲み物が選択されるまで、カプセルは完全にはマシンヘッドに入りません。カプセルが詰まる可能性があるため、挿入口にそれ以上無理に押し込まないでください。

3.6. よく使われる画面上のマーク



前の画面に戻る

次の画面に進む

マークを確認

キャンセル（メイン画面へ戻る）

画面のマークを使用して操作します。

4. その他のマシン操作

4.1. マシンの自動すすぎ

マシンのすすぎは、**衛生上の理由**だけでなく、**マシンの性能を最適な状態**に維持する上でも重要です。本マシンには、以下の 3 つの自動すすぎサイクルがあります。

毎日の起動時のすすぎ

1 日 1 回、マシンの起動時に、コーヒーとお湯の抽出口を通じてすすぎサイクル（約 200 ml）が自動的に実行されます。

省電力モード解除後のすすぎ

マシンが省電力モードを解除するたびに、すすぎサイクル（約 40 ml）が自動的に実行され、コーヒーと温水の液体ラインが洗浄され、次の飲み物の準備に最適な温度になります。

定期すすぎ

マシンが 130 分間省電力モードに入らない場合（つまり、周囲で人の動きがあって、マシンが作動可能状態に維持される場合）、コーヒーの液体ラインを最適な温度に保つために、すすぎサイクル（約70 ml）が自動的に実行されます。この洗浄サイクルは無効にすることができます（設定メニュー > 定期すすぎ）。





ミルクシステムの自動すすぎ

ミルクシステムの衛生状態と性能を一日中良好に維持するために、ミルクレシピの準備の最初と最後に、短いすすぎサイクルが自動的に実行されます。

- ミルクレシピの準備の前に、短いすすぎサイクルが実行されます（約 15 ml）。すすいだ水はドリップトレイに直接排出されます。
- ミルクレシピの準備が完了する直前に、ミルクラインの牛乳を水で洗い流してラインをすすぎます。このプロセスで生じるすすぎ水は非常に少量（約 5 ml）で、ミルクの抽出口から排出されます。

ミルクシステムのすすぎに関する注意：

- 利用者がタッチコントロールパネルで（X）を押してミルクレシピの準備を手動で停止した場合、マシンは停止する前にすすぎサイクルを自動的に実行します。
- コルタドやエスプレッソ マッキャートなど、飲み物の量が少ないミルクレシピの場合、準備の最後のすすぎサイクルはありません。この場合、10 分以内に他のミルクレシピがリクエストされなければ、短いすすぎサイクルがミルク抽出口を通じて自動的に実行されます。

4.2. 近接センサー

モメント・マシンとのインタラクションは、タッチコントロールパネルに触れる前から始まり、**ネスプレッソ**モメントの世界へあなたを導く、直感的な新しい方法を提供します。

本マシンは、マシンの前にいる人の動きを感知する近接センサーを備えています。**近接センサー**は 2 つのゾーンを区別して感知できます：1 つ目のゾーン（**「遠いエリア」**）はマシンから約 4 メートルの距離の動きを認識でき、もう 1 つのゾーン（**「近いエリア」**）は約 1 メートルの距離の動きを認識できます。近接センサー機能は、 直感的なマシンとのインタラクションを損なうことなく、マシンの設置場所に応じて無効にすることができます（技術者メニュー）。

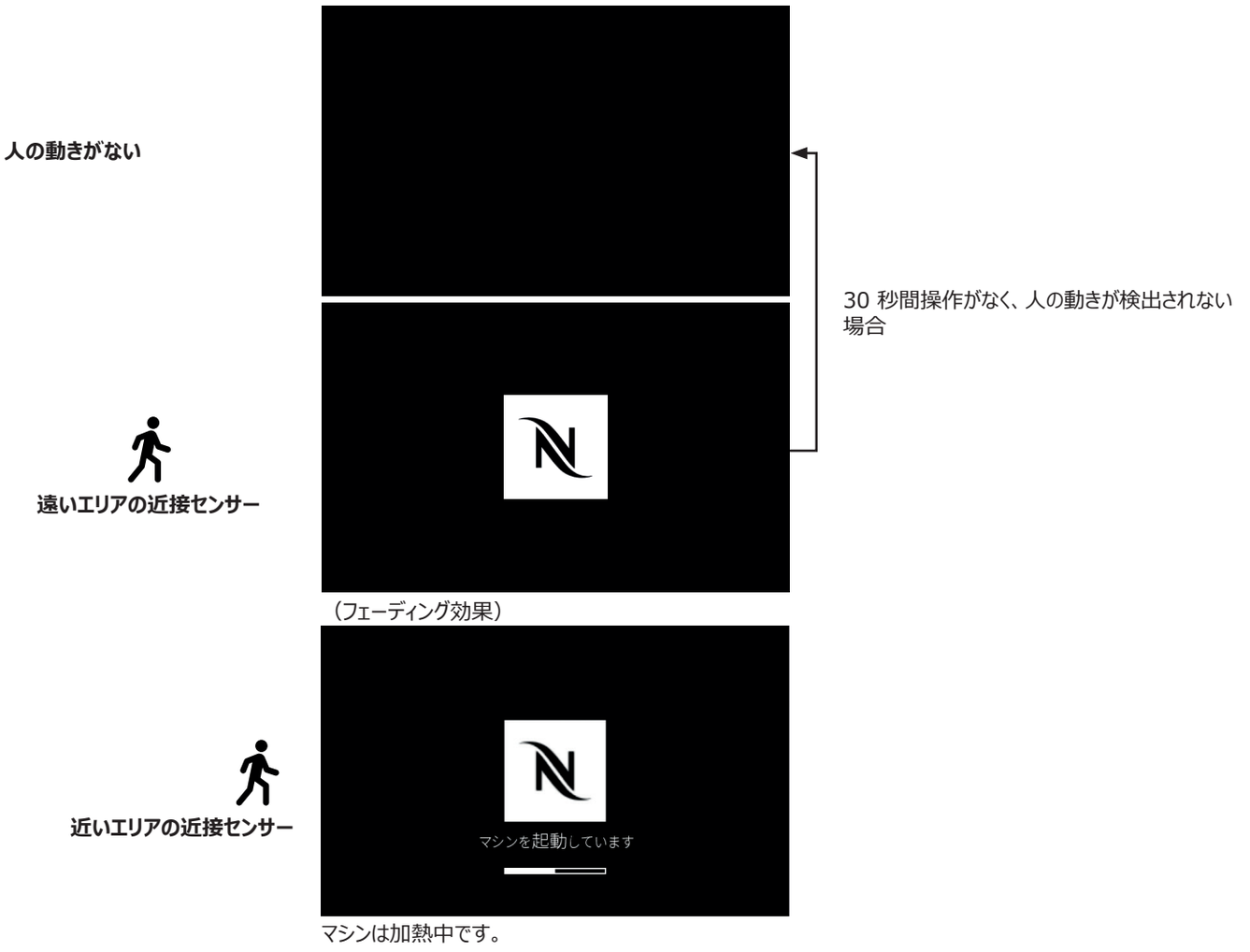
4.3. 省電力モード

本マシンは 2 つの省電力モードを備えており、省エネのためにカスタマイズできます（設定メニュー > 省エネモードの設定）。

4.3.1. スタンバイモード

120 分以上使用していない場合、またはセンサーが動きを検知していない場合、マシンは**スタンバイモード**になります（工場出荷時設定）。
スタンバイモードに入るまでの時間は、10～480 分の間で設定できます。

近接センサーを有効にした場合の省電力モード



近接センサーを無効にしたか、使用できない場合の省エネモード

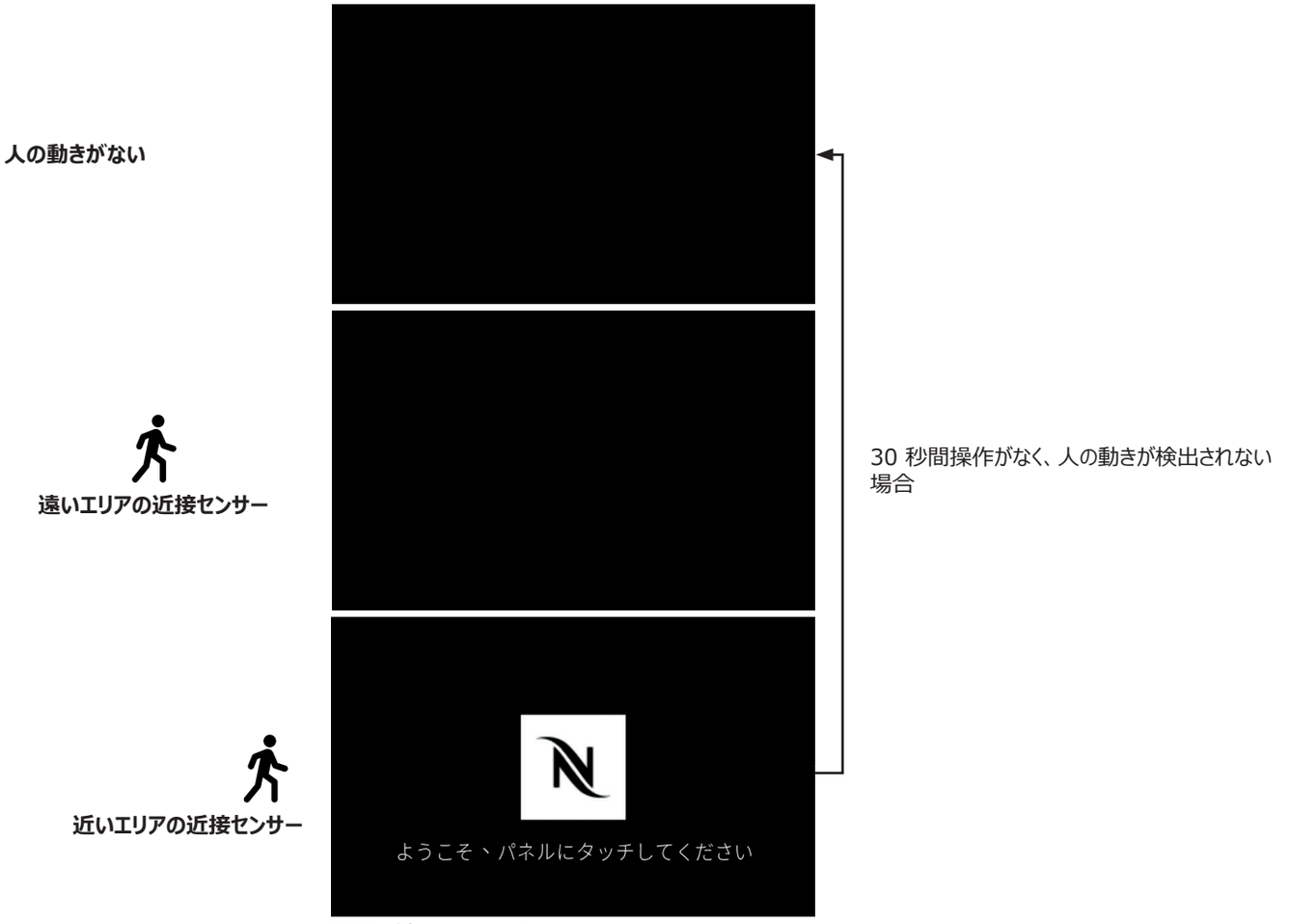


画面の寿命を延ばすために、輝度が 30 %に下がります。

4.3.2. ディープスリープモード

スタンバイ状態が 120 分以上続くと**ディープスリープモード**に入ります（工場出荷時設定）。ディープスリープモードに入るまでの時間は、10～480 分の間で設定することができます。マシンは、ディープスリープモードに切り替わる前に、必ずスタンバイモードに入ります。

近接センサーを有効にした場合の省電力モード



画面に触れて開始します。

近接センサーを無効にしたか、使用できない場合の省エネモード



画面の寿命を延ばせるように輝度がフェードイン/フェードアウトします。

電力使用を抑える部品	
スタンバイ時	**ディープスリープ時**
サーモブロック/ディスプレイ/ミルクウォーマー	サーモブロック/ディスプレイ/ミルクウォーマー

4.4. マシンの設定例

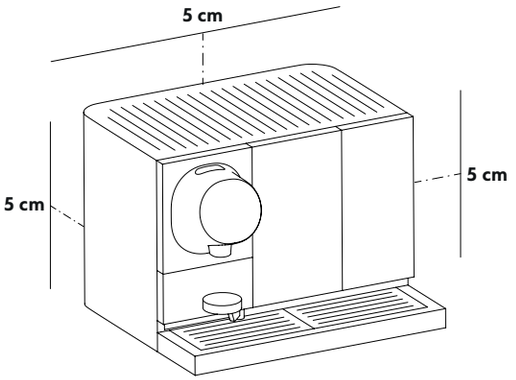
推奨設定

	スタンバイに入るまでの時間	近接センサー	定期すすぎ	理由
利用が少ない・利用が混雑する会議室・受付	増やす	有効化	無効化	ウェルカム画面が常に表示される 会議中はすすぎが実行されない
1 日を通して利用されるオフィスの給湯室	増やす	有効化	有効化	マシンの用途に合わせられる
利用ピーク時がある場合ホテルの朝食・MICE	増やす	無効化	該当なし	ユーザー以外によるマシンの起動がない

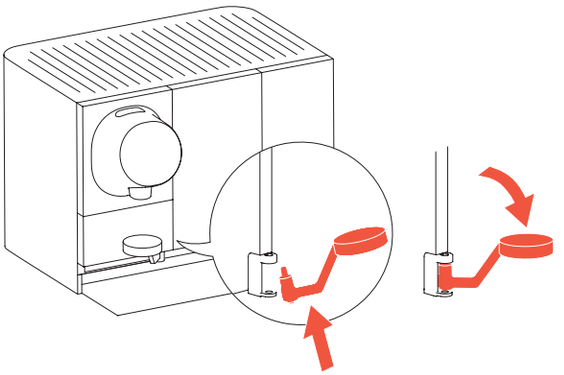
5. マシンの設置と飲み物の準備

5.1. マシンの設置

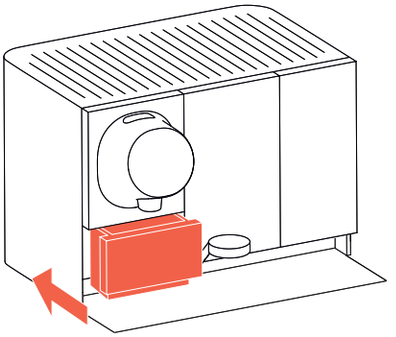
	モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)



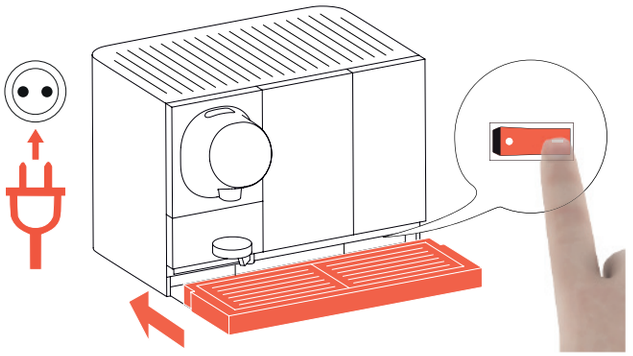
ⓘ コーヒーマシンは、必ず通気性の良い場所に（マシンの背面、側面、上面と壁との間のすきまを少なくとも 5 cm あけて）設置してください。



1
カップサポートを傾けながら挿入します。



2
カプセルコンテナを挿入します。



3

電源プラグを電源コンセントに接続します。「**補足資料**」に記載されている正しい主電源電圧を使用していることを確認してください。マシンのスイッチを入れます。ドリップトレイをドリップグリッドと一緒に取り付けます。

5.2. マシンの準備

初めてマシンを起動したとき、または工場出荷時設定にリセットした後は、最初のタッチコントロールパネル(画面)にステップバイステップでユーザーに説明が行われます。画面の指示に従ってください。以下の手順が表示されます。画面のマークを使用して操作します。

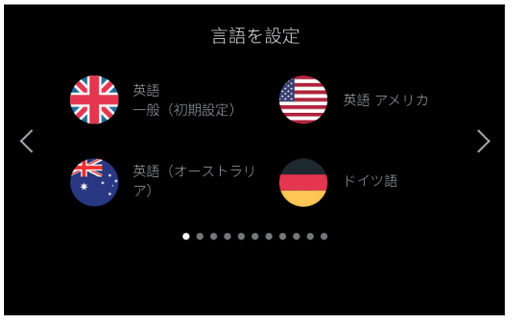


画面の手順に従って、マシンのパラメータを設定します。

パラメータ：

言語の設定	**ウェルカム画面**
タイムゾーンの設定	**時間の設定**
日付の設定	**省エネモードの設定**
コーヒーの温度の設定	**ミルクの温度の設定**
レシピの設定（推奨画面）	**レシピの選択**
レシピのカップ量の設定	**機能の設定**
カップ量機能の設定	**つぎ足しの設定**
アクセスコードの設定	**水の硬度の設定**
マシンの操作モードの設定	**独立型マシンのフィルターあり・なしの設定**
独立型マシンの水フィルター取り付け(オプション) （フィルターが設定されている場合）	**ミルクシステムの設定**
ミルクフォームの質調整	

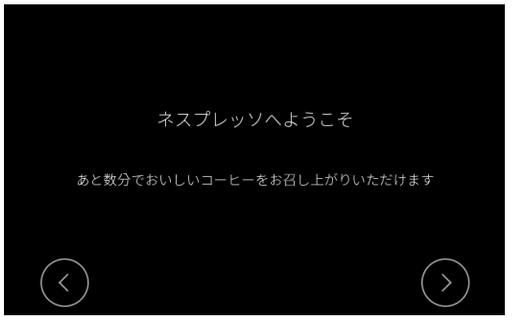
5.2.1. 言語の設定



希望する言語を選択して、「✓」マークをタップします。

ⓘ ご希望の言語を簡単に探せるように、言語が類似言語でグループ化されています。

5.2.2. ウェルカム画面



言語が設定されると、ウェルカム画面が表示されます。

5.2.3. タイムゾーンの設定



左右の矢印でタイムゾーンを選択し、「✓」マークをタップして次に進みます。

5.2.4. 時間の設定



上下の矢印で時刻を選択し、「 」マークをタップして次に進みます。

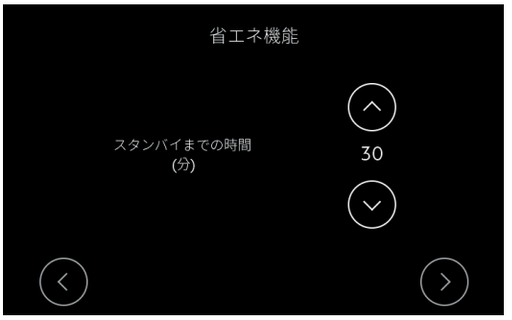
5.2.5. 日付の設定



上下の矢印で日付を選択し、「 」マークをタップして次に進みます。

5.2.6. 省エネモードの設定

スタンバイ時間



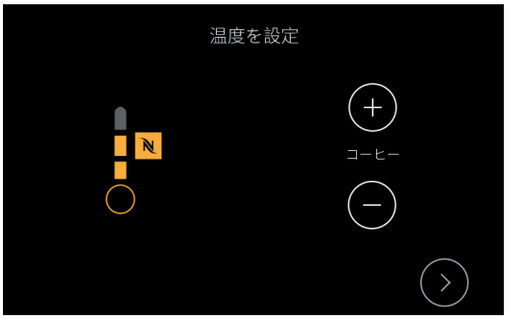
マシンを使用しない場合、またはセンサーが 120 分以上動きを検出しない場合、マシンはスタンドバイモードに入ります。スタンバイモードに入るまでの時間は、10～480 分の範囲で設定できます（ソフトウェアバージョン 6.24 時点）。

ディープスリープ



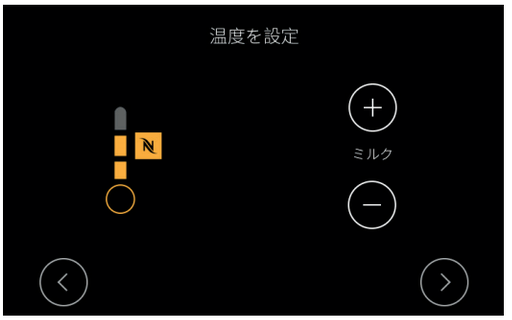
マシンがスリープモードに入ってからディープスリープに入るまでの時間を設定します。このモード中にマシンの電源を入れ直すには、タッチコントロールパネル(画面)に触れる必要があります。

5.2.7. コーヒーの温度の設定



コーヒーの温度を+/-で設定します。温度のしきい値は、すべてのコーヒーレシピに対して有効です。

5.2.8. ミルクの温度の設定



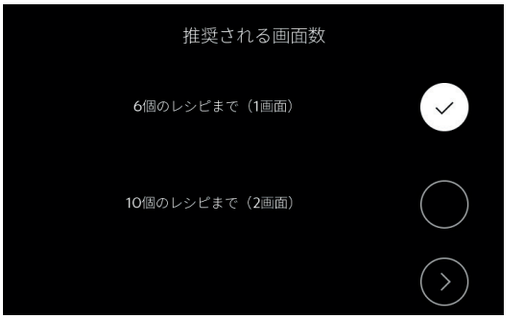
ミルクの温度を+/-で設定します。温度のしきい値は、すべてのミルクレシピに対して有効です。

5.2.9. レシピの設定（推奨画面）

設定メニューのレシピ設定オプションは、レシピ選択の方法をステップバイステップで案内してくれます。

推薦画面の数を設定する

マシンのレシピを設定するには、まずはレシピ数を決めます。6 種類以下のレシピの場合は、推奨画面の 1 ページ内に表示されます。7～10 種類のレシピの場合は、2ページの推奨画面にレシピの選択肢が表示されます。

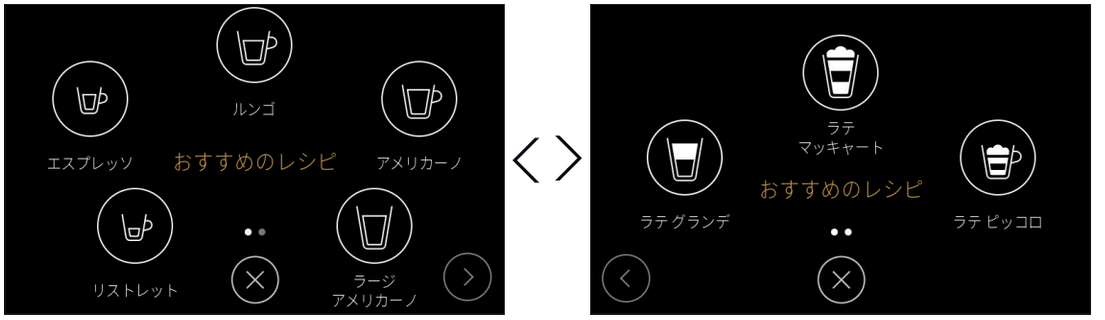


レシピ数	1ページ目に収まるレシピの数	2ページ目に収まるレシピの数
3	3	–
4	4	–
5	5	–
6	6	–
7	5	2
8	5	3
9	5	4
10	5	5



3〜6 種類のレシピの設定：レシピは 3 つ以上設定する必要があります。レシピの 1 つは「コーヒー」でなければなりません。

ⓘ 「コーヒー」はリストレット、エスプレッソ、ルンゴのいずれかです。



7〜10 種類のレシピの設定：最初のおすすめ画面で 5 つのレシピを設定する必要があります。レシピの 1 つは「ピュアコーヒー」でなければなりません。

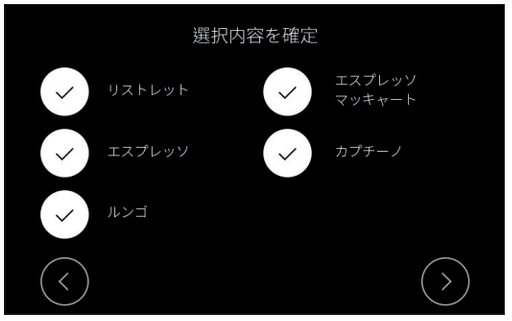
ⓘ 2ページ目の推奨画面には、さらに5つまでお好みのレシピを設定することができます。

5.2.10. レシピの選択



レシピを選択するには、レシピをタッチして選択 / 選択解除します。選択されたレシピは、識別しやすいように（金色の円で）強調表示されます。

ⓘ メニュー一覧をスクロールするには、右 / 左矢印を使用します。ヘルプを参照するには、「i」を使用します。必要な基準が満たされると、確認マークが表示されます。詳しくは飲み物を参照ください。



「 」をタップして選択を確定します。

ベストなサイズ

新しいカプセルデザインの**クラシック**シリーズコーヒーでは、お客様のコーヒーセレクションに最適なサイズをアドバイスします。パッケージの、下線を引いたカップが**ネスプレッソ**の専門家が推奨する最適なカップサイズです。
例：フィネッツォはエスプレッソとルンゴがお勧めですが、ルンゴでいただくのがベストです（ベストなカップサイズには常に下線が引かれています）

「ベストなサイズ」は、新しい**クラシック**シリーズ（リストレット・インテンソ／ニューリストレット／インテンソ／フォルテ／レッジェーロ／フィネッツォ／デカフェイナート）と、**オリジン**コーヒー（インド、ブラジル、グアテマラ、ペルー・オーガニック、コンゴ・オーガニック）を対象としています。



モメント・マシンでは、「ベストなサイズ」は金色の二重丸で囲まれています。

5.2.11. レシピのカップ量の設定



レシピ一覧を閲覧するには、右矢印と左矢印を使用します。レシピのカップの量をお好みに合わせて設定するには、+ / − ボタンを使用します。

5.2.12. 機能の設定



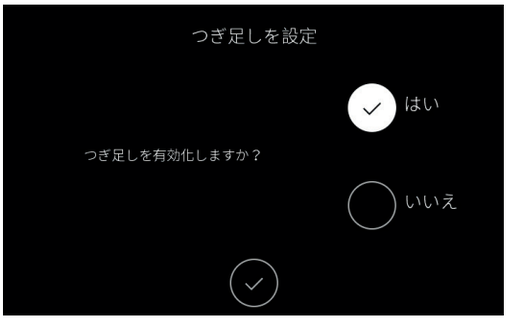
コーヒー以外のレシピの設定：ホーム画面に表示するコーヒー以外のレシピを選択するには、レシピをタッチして選択または選択解除します。 選択されたレシピは、識別しやすいように（金色の円で）強調表示されます。

5.2.13. カップ量機能の設定



+ / − ボタンを使って、お好みのカップの量に設定してください。レシピ一覧に記載されているカップサイズ情報を参照ください。推奨カップ量には、**ネスプレッソ**のロゴが表示されています。

5.2.14. つぎ足しの設定



レシピが完成した後で、つぎ足しできます（「**レシピ一覧**」を参照）。つぎ足し機能を使いたくない場合は、「いいえ」を選択してください。

5.2.15. アクセスコードの設定

設定メニュー > アクセスコードの設定

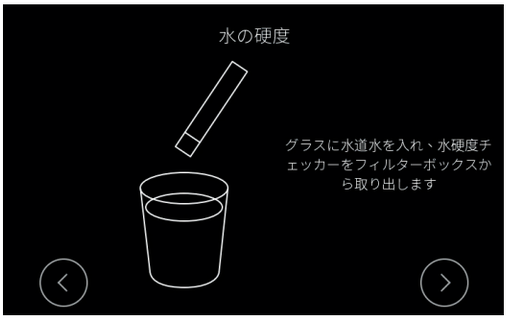


1
メンテナンスと設定メニューのデフォルトアクセスコードは 8888 です。新しいアクセスコードを入力し、「✓」マークをタップします。



2
新しいアクセスコードを確認し、「✓」マークをタップします。

5.2.16. 水の硬度の設定



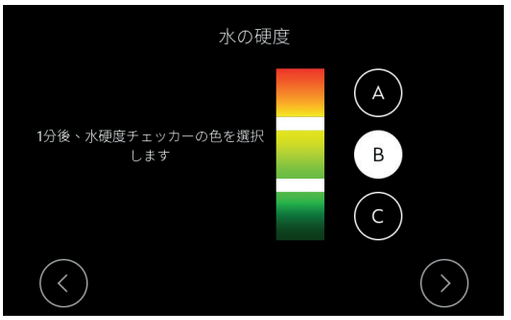
1

指示に従って飲み物を作ります。画面の手順に従ってください。



2

テストストリップを水中に1秒間置き、その後取り除く。1分後、テストストリップの色が変わります。



3

硬度チェッカーの色に合わせて「A」、「B」、「C」の記号をタップしてください。「 」マークをタップして次へ進みます。

5.2.17. マシンの操作モードの設定

本機は本機への直接給水を使用しない独立型マシンとして使用することも、直接給水を接続し使用することもできます。マシンが独立型として設定される場合、水タンクを取り外し、水を注いで使用します。水の直接接続を選択すると技術者メニューが表示されます。**ネスプレッソ**のサービスパートナーだけが、直接給水のための作業が可能です。



適切なオプションを選択し、「 」マークをタップして次に進みます。

5.2.18. 独立型マシンのフィルターあり・なしの設定

モメント・マシンは、浄水カートリッジが最適な状態で作動するように設計されています。
以下のいずれかを使用することができます：

- 「内蔵」水タンクフィルター：独立型設定におけるブリタ(オプション)。
- または、給水源に直接接続する「外部」浄水システムの設置（**ネスプレッソ**のサービスパートナーに依頼する必要があります）

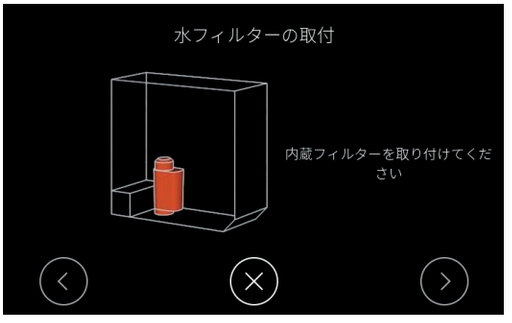


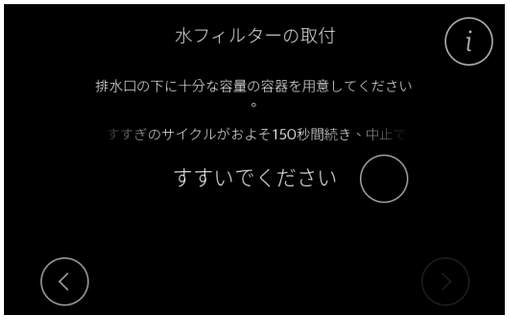
5.2.19. 独立型マシンの水フィルター取り付け(オプション)



フィルターオプションを選択すると、様々な手順が説明されます。画面の手順に従ってください。







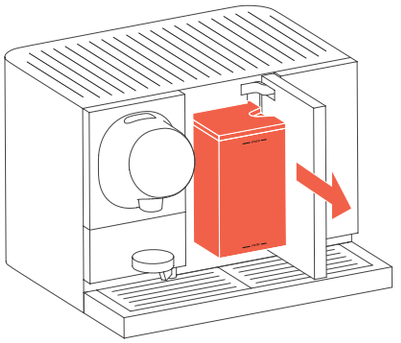
新しい水フィルターの取り付けを完了するために、マシンは抽出口を通じて約 0.5 リットルのすすぎサイクルを自動的に実行し、最適な性能を維持します。そのため、抽出口の下に十分な容量の容器を置いてください。



マシンのすすぎが完了すれば、最初の取り付けは完了です。マシンが準備を開始します。

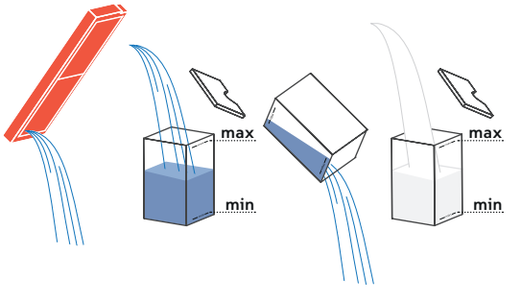
5.2.20. ミルクシステムの設定

マシンは付属のミルクタンクを使用するように設計されており、ミルクタンク専用保冷庫のハウジングに組み込まれたセンサーで適切な作業条件を確認します（温度制御、ミルクタンクの有無、牛乳の残量）。付属のミルクタンクを使用せず牛乳パックから直接ミルクを使用することはできません。



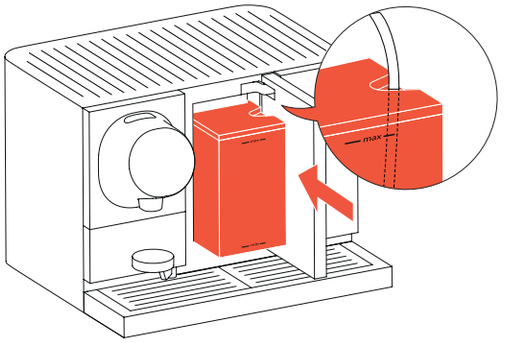
1

準備が完了すると、マシンの加熱が開始され、ミルクタンク専用保冷庫が冷え始めます。マシンからミルクタンクを取り外し、冷蔵庫のドアを閉じます。



2

ミルクタンク、ふた、ドリップトレイを取り外し、適切な洗浄剤（例：台所用洗剤）と水で洗浄します。すべての部品を取り付ける前に、温かい / 熱いお湯ですすぎ、清潔なタオル、布またはペーパータオルですべての部品を拭いて乾かします。



3

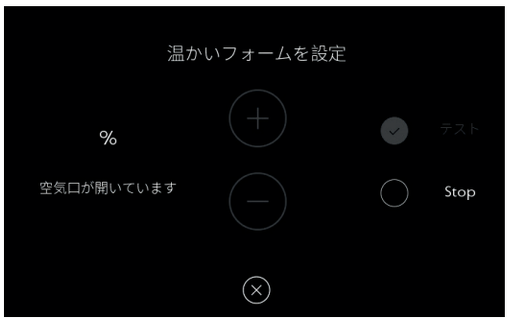
使い捨ての研磨剤が入っていないペーパータオルまたはティッシュペーパーでミルク吸い上げパイプを拭き、ミルクタンク（冷却済みの牛乳を満たしたもの）に挿入してから、ミルクタンクをミルクタンク専用保冷庫に再び入れます。ミルク吸い上げパイプが挟まれていないことを確認してください。ミルクタンク専用保冷庫のドアを閉じて、ミルクタンク専用保冷庫の温度が維持されていることを確認します。



警告
UHT（超高温殺菌処理）またはパスチャライズ殺菌の牛乳のみを使用してください（脂肪分 1.5～3.5%）。理想的な牛乳の温度は 4 ℃ であり、10 ℃ を超えてはなりません。冷蔵庫内の温度が 10 ℃ 未満になると、ミルクレシピが利用できるようになります。
機能上の問題を避けるため、蒸留水や脱塩水（硬度5 °dH（8 °fH）未満）は使用しないでください。マシンの性能と耐久性を確保するために、硬度が 18 °dH (32 °fH) 未満で、塩素が含まれていない水を使用することをお勧めします。日本では水道水をご使用ください。

5.2.21. ミルクフォームの質調整

カップの量を設定するには、設定メニュー >「カップ量機能の設定」に移動します。レシピごとの最小量と最大量を確認するには、「**レシピー覧**」をご覧ください。

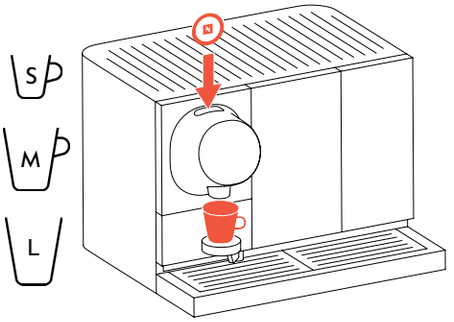


メンテナンスメニュー >「ミルクフォームの質設定」でエアバルブの開きを調整することにより、ミルクフォームの密度をカスタマイズできます。
このパラメータを使用すると、牛乳に注入される空気の量を調整してミルクフォームを変更することができます。空気の量が少ないと緩い泡になり、空気の量が多いとミルクフォームの量が増えます。使用する牛乳の種類によっては、空気が多すぎると安定した結果が得られない（泡が緩い、流れやすい、大きな泡のある粗い外観になるなど）という制限が生じます。エアバルブの開きを調整したら、レシピのテストを 3～4 回繰り返して、新しい設定でシステムを安定させます。

5.3. レシピの準備

	モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)

5.3.1. コーヒー&ミルクレシピ



1

レシピに適したカップ（サイズ）を選択します（「**レシピー覧**」を参照）。S、Mサイズのカップにはカップサポートを利用します。大きなカップを使用する場合は、カップサポートを横にずらしてください。カップを抽出口の下に置きます。カプセルをカプセル挿入口に入れます。



2

挿入されたカプセルのおすすめレシピが強調されます。ご希望のレシピを選択します。

ⓘ 挿入されたカプセルのおすすめレシピは、金色のリングで強調されます。2 つのリングは「ベストなサイズ」（おすすめ）を意味します。

抽出動作中、カプセルの名称、香り、特徴、味わい強さなどが画面に表示されます。





5.3.2. その他のレシピ



コーヒー以外の飲み物を作る場合は、いずれかのマーク（「ホットフォーム」、「お湯」、「ホットミルク」）を押してカップに注ぎます。

準備中のカップ量の調整

抽出が終わってから、画面の指示通りにタップをするとつぎ足しが可能です：アイコンを一度タップすると追加が開始し、もう一度タップすると止まります。







5.4. レシピ一覧

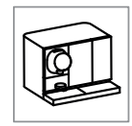
下の表にしたがって、さまざまなレシピが完成します。準備完了したら、最後に材料をつぎ足すことができます。つぎ足し機能を使用しない場合は、設定メニュー >「**つぎ足しの設定**」に移動し、オプションの選択を解除します。

リストレットベース	エスプレッソベース				ルンゴベース
					
ラテ ピッコロ	カプチーノ	カプチーノ キアロ	ラテマッキャート	フラットホワイト	ラージラテマキアート
					
カプチーノ・スクーロ	エスプレッソ マッキャート	コルタド	ラージコルタド	ラテ	ラテグランデ

レシピ	ネスプレッソブランドのカップ	材料			つぎ足し	カップ量の設定範囲
	S = 80 ml M = 180 ml L = 350 ml	1つ目	2つ目	3つ目	最大つぎ足し 50 ml	最小 – 最大 (およそ)
リストレット (25 ml)	S	コーヒー (25 ml)			コーヒー	15 – 35 ml
エスプレッソ (40 ml)	S	コーヒー (40 ml)			コーヒー	35 – 70 ml
ルンゴ (110 ml)	M	コーヒー (110 ml)			コーヒー	70 – 150 ml
アメリカーノ (150 ml)	M	コーヒー (25 ml)	お湯 (125 ml)		お湯	130 – 190 ml
ラージアメリカーノ (210 ml)	L	コーヒー (50 ml)	お湯 (160 ml)		お湯	190 – 260 ml

 **エスプレッソマッキャート** (75 ml)	S	ホットフォーム (35 ml)	コーヒー (40 ml)		コーヒー	65 – 85 ml
 **ラージコルタド** (120 ml)	M	コーヒー (40 ml)	ホットフォーム (80 ml)		ホットフォーム	105 – 145 ml
 **ラテ ピッコロ** (85 ml)	M	ホットフォーム (40 ml)	ホットミルク (20 ml)	コーヒー (25 ml)	コーヒー	75 – 105 ml
 **カプチーノ** (170 ml)	M	ホットフォーム (130 ml)	コーヒー (40 ml)		コーヒー	150 – 210 ml
 **カプチーノ・スクーロ** (115 ml)	M	コーヒー (25 ml)	ホットフォーム (90 ml)		ホットフォーム	100 – 140 ml
 **カプチーノ キアロ** (170 ml)	M	ホットフォーム (40 ml)	ホットミルク (90 ml)	コーヒー (40 ml)	コーヒー	150 – 210 ml
 **ラテマキアート** (260 ml)	L	ホットフォーム (120 ml)	ホットミルク (100 ml)	コーヒー (40 ml)	コーヒー	230 – 330 ml
 **ラージラテマキアート** (330 ml)	L	ホットフォーム (120 ml)	ホットミルク (100 ml)	コーヒー (110 ml)	コーヒー	300 – 340 ml
 **コルタド** (55 ml)	S	コーヒー (40 ml)	ホットミルク (15 ml)		ホットミルク	50 – 60 ml
 **フラットホワイト** (150 ml)	M	コーヒー (40 ml)	ホットミルク (90 ml)	ホットフォーム (20 ml)	ホットフォーム	135 – 180 ml
 **ラテ** (180 ml)	L	コーヒー (40 ml)	ホットミルク (140 ml)		ホットミルク	160 – 220 ml
 **ラテグランデ** (300 ml)	L	コーヒー (110 ml)	ホットミルク (190 ml)		ホットミルク	270 – 340 ml












その他のレシピ	材料					
		1つ目				
 **ホットフォーム** (225 ml)	L	ホットフォーム			コーヒー	125 – 325 ml
 **ホットミルク** (225 ml)	L	ホットミルク			コーヒー	125 – 325 ml
 **お湯** (225 ml)	L	お湯			コーヒー	125 – 325 ml

冷たいレシピ

レシピ	ネスプレッソブランドのカップ	材料			つぎ足し	カップ量の設定範囲
	S = 80 ml M = 180 ml L = 350 ml	1つ目	2つ目	3つ目	最大つぎ足し 50 ml	最小 – 最大 (およそ)
 **アイスカプチーノ** (145 ml)	M	コーヒー (25 ml)	フォーム (80 ml)	牛乳 (40 ml)	牛乳	130 – 190 ml
 **アイスフラットホワイト** (125 ml)	M	コーヒー (25 ml)	フォーム (30 ml)	牛乳 (70 ml)	牛乳	110 – 155 ml
 **アイスラテ** (205 ml)	L	コーヒー (25 ml)	フォーム (40 ml)	牛乳 (140 ml)	牛乳	185 – 260 ml
 **アイスラテマッキャート** (265 ml)	L	フォーム (140 ml)	牛乳 (100 ml)	コーヒー (25 ml)	コーヒー	240 – 340 ml
 **アイスアメリカーノ** (195 ml)	L	氷 (90 ml)	コーヒー (25 ml)	水 (80 ml)	水	180 – 220 ml

その他のレシピ	材料					
	1つ目					
コールドフォーム （225 ml）	L	フォーム （225 ml）			フォーム	125 – 325 ml
冷たい牛乳 （225 ml）	L	牛乳 （225 ml）			牛乳	125 – 325 ml

表中のカップサイズは、**ネスプレッソ**の標準レシピサイズに基づいています。 カップの最終容量は、使用する牛乳の種類によって異なることがあります。
マシンの画面に表示されるレシピ名は、この表のものと若干異なる場合があります。

レシピ画面で提供するレシピを選択するには、「**レシピの設定（推奨画面）**」をご覧ください。
レシピのカップ容量を設定するには、「**レシピのカップ量の設定**」をご覧ください。
コーヒー以外のレシピのカップ容量を設定するには、「**カップ量機能の設定**」をご覧ください。

5.5. つぎ足し機能でレシピをカスタマイズ

ⓘ つぎ足し機能を使用しない場合は、設定メニュー >「つぎ足しの設定」に移動し、オプションの選択を解除します。



レシピが完成した後で、最後の材料をつぎ足しできます（「**レシピー覧**」を参照）。

6. 毎日のお手入れとメンテナンス

	モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)

本機は高水準の品質と信頼性を実現するように設計開発されております。高い性能と高品質のお飲み物のご提供を実現するために、以下のメンテナンスを必要に応じて行ってください。

6.1. ミルクマシンと水タンクを洗浄する（毎日）

アラートは 24 時間に 1 回の洗浄規則に従って作動します。カウントダウンは、前回の洗浄後から最初のミルクレシピが作られた後に始まります。カウントダウンの状態（次回の洗浄までの時間）は、設定マークをタッチすると表示されます。「洗浄」と「湯垢洗浄」のマークが同時に赤で表示された場合は、まず洗浄手順に進み、次に湯垢洗浄手順を行ってください。無臭の台所用洗剤と表面を傷つけることのない用具を使用してください。

洗浄手順は以下の 2 つの方法で実行できます。

- **標準プロセス：**洗浄準備の各手順を詳しく習熟するために、まず洗浄手順を開始します。
- **迅速なプロセス：**洗浄タンクと洗浄タブレットを準備し（手順 7 を参照）、ミルクタンク専用保冷庫に入れます（手順 8 を参照）。
  その後、洗浄手順を開始します。画面の手順に従ってください。
  自動洗浄プロセスを開始する前に、水タンクが満杯になっていて、ドリップトレイが空になっていることを確認するメッセージが表示されます。マシンが給水源に直接接続されている場合、設置のタイプによっては、洗浄プロセスを開始する前に、水タンクの自動補充を確認する必要があります。

洗浄手順を開始するには、以下の 2 つの方法があります。

オプション 1 ：赤い「洗浄」マークをタップし、画面の手順に従います



オプション 2 ：メンテナンスメニューに入り、「ミルクマシンの洗浄」を選択して、画面の手順に従います



必要なもの：

- 洗浄タンク
- 廃水容器
- 洗浄タブレット 1 錠 – 正規の専用洗浄タブレットのみを使用してください（付録の「**ネスプレッソ**に問い合わせる」を参照）
- 所要時間：最長 20 分

ミルクシステムの洗浄アラートは 24 時間に 1 回の洗浄規則に従って作動します。カウントダウンは、前回の洗浄後から最初のミルクレシピが作られた後に始まります。カウントダウンの状態（次回の洗浄までの時間）は、設定マークをタッチすると表示されます。

マシンの画面に通知されてから 48 時間以内に洗浄手順が実行されない場合、洗浄サイクルを2回連続で行う必要があります。画面の手順に従ってください。

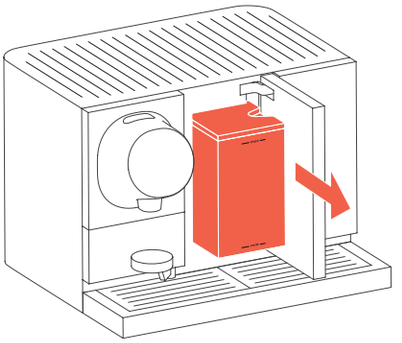
「洗浄」と「湯垢洗浄」のマークが同時に赤で表示された場合は、まず洗浄手順に進み、次に湯垢洗浄手順を行ってください。

無臭の台所用洗剤と表面を傷つけることのない用具を使用してください。



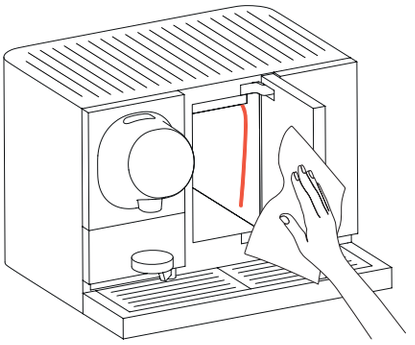
1

「洗浄」マークが赤で表示されたら、マシンを洗浄する必要があります。ミルクレシピはすべて利用できなくなります。



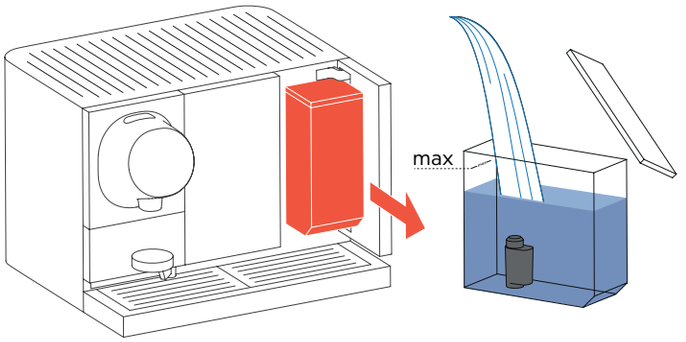
2

カップサポートを横に動かし、ミルクタンクを取り外し、空にして洗浄します。ミルクタンクと蓋を台所用洗剤で洗い、ぬるま湯ですすぎ、新しい清潔なタオル、布、またはペーパータオルで水分を拭き取ります。



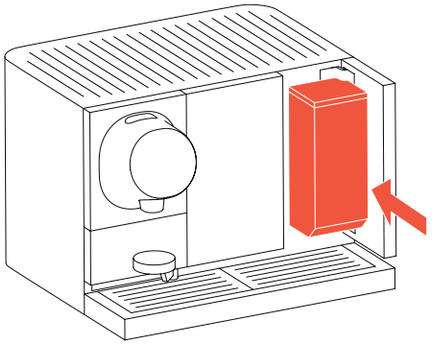
3

ミルク吸い上げパイプとミルクタンク専用保冷庫内を新しく清潔なぬれタオルで拭いてください。



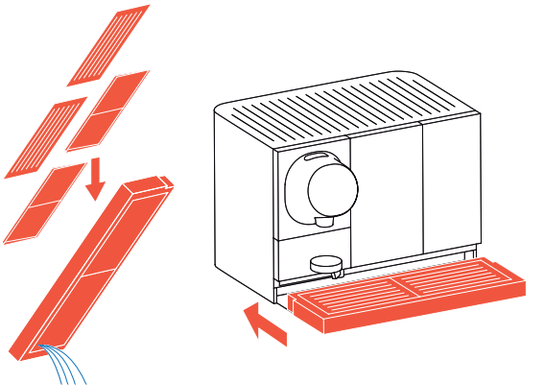
4

水タンクをマシンから取り外します。水タンクを新鮮な飲料水でいっぱいに満たします。



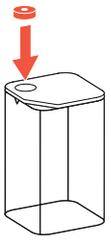
5

水タンクをマシンに再び取り付けます。



6

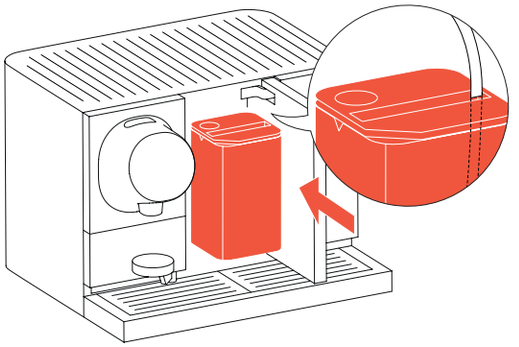
ドリップトレイを、ドリップグリッドと一緒にマシンから取り外します。ドリップトレイを空にします。ドリップトレイをドリップグリッドと一緒に取り付けます。



7

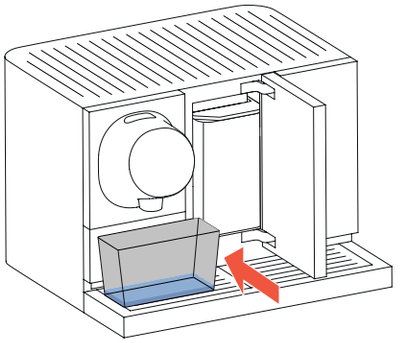
洗浄タブレットを洗浄タンクの専用スロットに入れ、しっかり固定されるまで軽く押します。

ⓘ 洗浄タブレットがなかったり、正しく挿入されていないと、洗浄手順を開始できません。



8

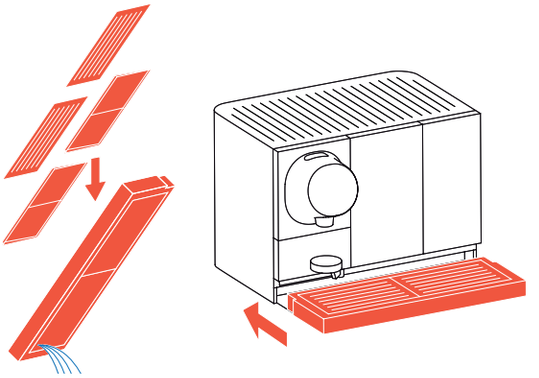
洗浄タンクを挿入します。正しく挿入するには、洗浄タンクのふたのくぼみが左前側にくる必要があります。ミルク吸い上げパイプが洗浄タンクの中に正しく挿入されていることを確認してください。



9

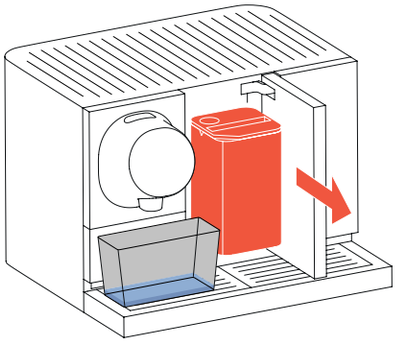
廃水容器を抽出口の下に置きます。**ミルクタンク専用保冷庫のドアを開けておきます**（洗浄プロセス中の結露を避けるため）。

「 › 」を選択して洗浄手順を開始し、画面の手順に従います。



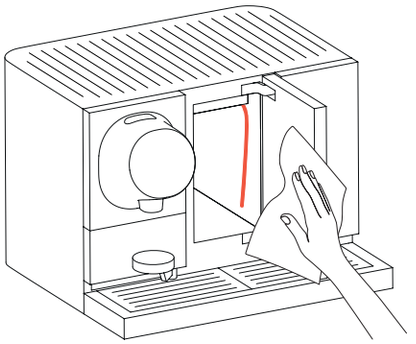
10

洗浄プロセスが終了したら、ドリップトレイをドリップグリッドと一緒にマシンから取り外します。ドリップトレイを空にします。台所用洗剤で洗浄し、すすいで、両方の部品を乾かします。ドリップトレイをドリップグリッドと一緒に取り付けます。



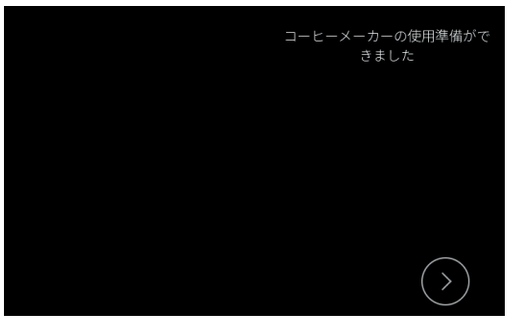
11

廃水容器を取り外し、空にして洗浄します。洗浄タンクを取り外し、ふたを外してタンクを空にし、ふたと洗浄タンクを洗います。洗浄液は高温で洗浄剤を含んでいるため、洗浄タンクの取り扱いには注意してください。



12

使い捨てペーパータオルまたはティッシュペーパーで、ミルク吸い上げパイプとミルクタンク専用保冷庫を拭いてきれいにし、完全に乾かします。ミルク吸い上げパイプのフィルターが詰まっていないことを目視で確認します。詰まっている場合は、パイプを取り外して、新鮮な飲料水で洗浄してください。

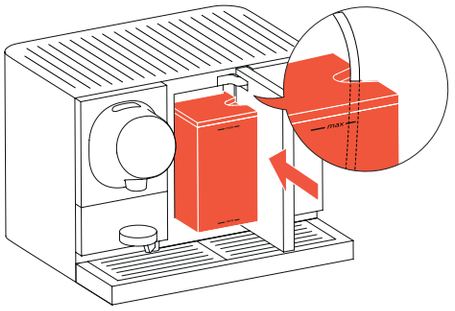


13

洗浄手順が完了したら、メニューを終了します。

タッチコントロールパネルにホーム画面が表示され、ミルクタンク専用保冷庫の冷却が始まります。適切な冷却プロセスが確実に行われるよう、ミルクタンク専用冷蔵庫のドアを閉じます。

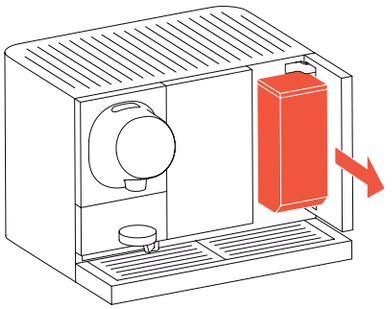
洗浄プロセスの後ですぐにミルクレシピを使用できるようにする場合は、あらかじめ冷やした牛乳（5 °C）をミルクタンクに補充し、ミルクタンク専用保冷庫にタンクを再び取り付けます。ミルクレシピを作る準備が完了するまで、約 30 分かかります。



14

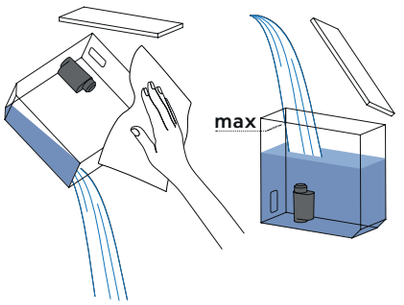
ミルクタンクに冷たい牛乳を補充します。ミルクタンクをミルクタンク専用保冷庫に再び取り付けます。

洗浄プロセスの後ですぐにミルクレシピを使用できるようにする場合は、あらかじめ冷やした牛乳（5 ℃）をミルクタンクに補充し、ミルクタンク専用保冷庫蔵庫にタンクを再び取り付けます。ミルクレシピを作る準備が完了するまで、約 30 分かかります。



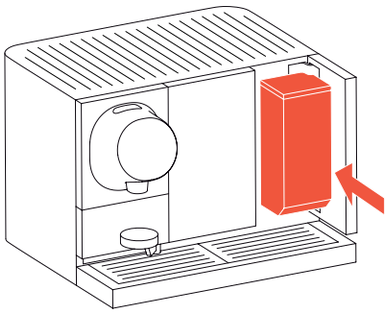
15

水タンクをマシンから取り外します。



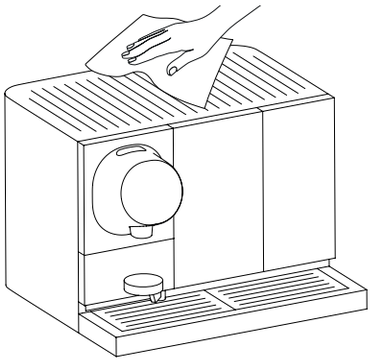
16

水タンクのふたを取り外します。空にしてから使い捨てのペーパータオルまたはティッシュペーパーできれいに拭き、新鮮な飲料水ですすぎます。水タンクを新鮮な飲料水で満たし、ふたを再び取り付けます。



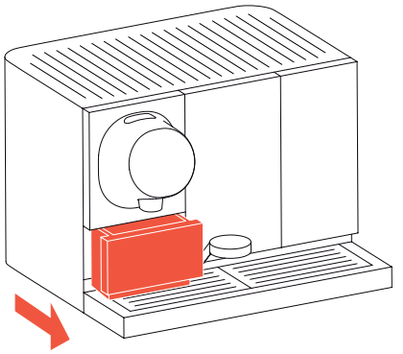
17

水タンクをマシンに再び取り付けます。



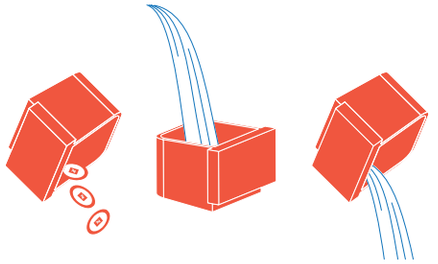
18

使い捨てのティッシュペーパーまたはペーパータオルでマシンの上部をきれいに拭きます。熱くなっている場合があるので、ご注意ください。



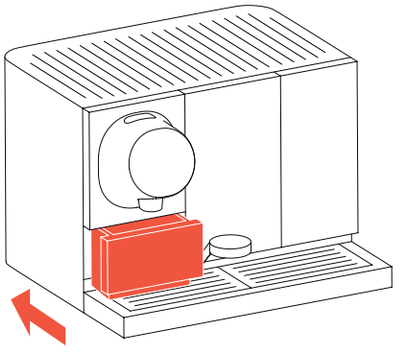
19

カップサポートを横に動かし、カプセルコンテナを取り外します



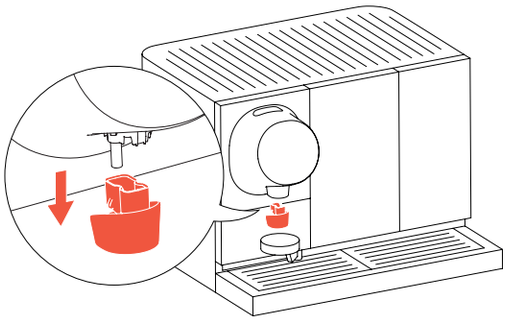
20

カプセルコンテナを空にし、台所用洗剤で洗って、乾かします。



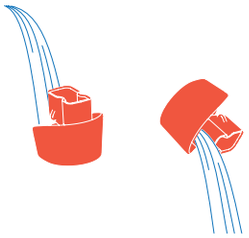
21

カプセルコンテナをマシンに再び取り付けます。



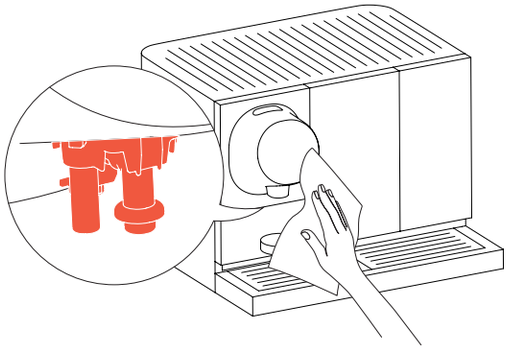
22

抽出口カバーを取り外します。熱いコーヒーやお湯などのお飲み物がのこっていることがあるのでご注意ください。



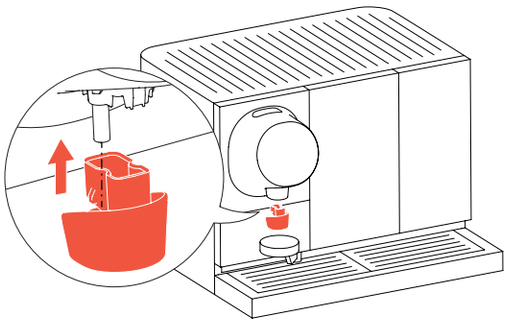
23

抽出口カバーをご使用の水道水ですすぎ、乾かします。



24

使い捨てのティッシュペーパーまたはペーパータオルでコーヒーとミルクの抽出口をきれいに拭きます。

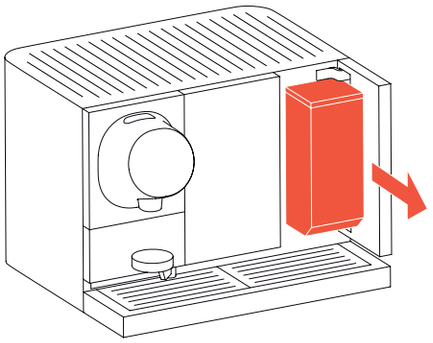


25

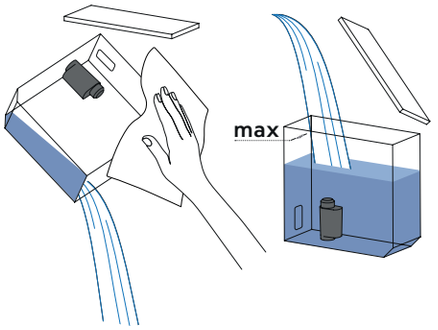
抽出口カバーをマシンに再び取り付けます。

6.2. 水タンクのすすぎ

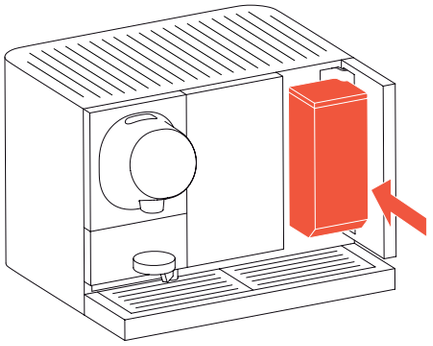
洗浄マークが表示された場合（約 30 日）、水タンクを十分に洗浄する必要があります。



1
水タンクをマシンから取り外します。



2
水タンクのふたを取り外します。空にし、布で拭き、飲料水ですすぎます。水タンクを飲料水で満たします。



3
ふたを取り付け、水タンクをマシンに取り付けます。

6.3. 外付けフィルターの設定の設定



フィルターの交換頻度については。フィルターの交換頻度については湯垢洗浄表を参照してください。画面の手順に従って、水フィルターを設定します。



マシンがすでに設置されている場合は、設定メニュー >「水フィルターの設置の設定」に移動します。

ⓘ マシンが直接給水を接続している場合には、**ネスプレッソ**のサービスパートナーが外付けフィルターを取り付けることができます。

6.4. 水フィルター(オプション)を取り換える

ⓘ 水タンクは、フィルター交換後に毎回（または、直接給水源接続モードでは少なくとも週 1 回）洗浄してください。

次の 3 つの選択肢で水の硬度を設定できます：A, B, C.「**湯垢洗浄の間隔と水フィルターの交換**」を参照ください。

新しい水フィルターの取り付けを完了するために、マシンは抽出口を通じて約 0.5 リットルのすすぎサイクルを自動的に実行し、最適な性能を維持します。そのため、抽出口の下に十分な容量の容器を置いてください。

マシンに外部水ろ過システムが取り付けられている場合は、1000 リットル後に湯垢洗浄アラームが表示されます。



1

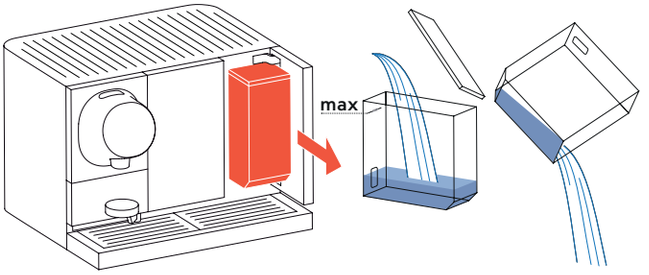
「フィルター」マークが赤で表示されたら、内蔵フィルターを取り替える必要があります。赤いフィルターマークをタップし、指示に従ってください。

ⓘ または、「フィルター」マークが赤で表示されたら、メンテナンスメニューに進み、水フィルターの取り替え手順を開始できます。「内蔵フィルターの取り替え」を選択し、指示に従ってください。



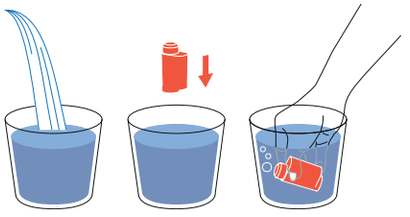
2

画面の手順に従って、マシンと新しい水フィルターの両方で水の硬度を設定します。



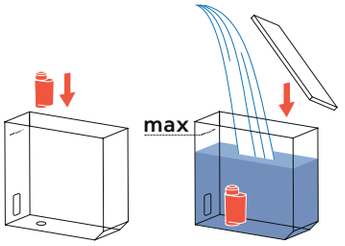
3

水の硬度を設定したら、水タンクとふたを取り外します。新鮮な飲料水ですすぎます。古い水フィルターを取り外します。



4

容器に新鮮なご使用の水道水を入れます。新しい水フィルターを完全に浸し、気泡が出なくなるまで数回ギュッとつまみます。



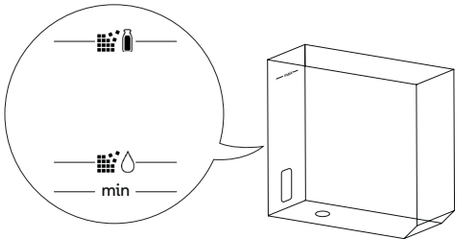
5

新しい水フィルターを取り付けます。水タンクを新鮮な飲料水で満たし、ふたを再び取り付けます。水タンクをマシンに再び取り付けます。

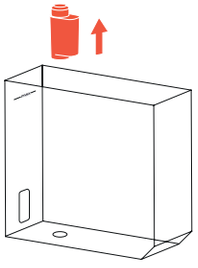
6.5. 湯垢洗浄（ディスケーリング）

▷ 🔍	**モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)**

「洗浄」と「湯垢洗浄」のマークが同時に赤で表示された場合は、まず洗浄手順に進み、次に湯垢洗浄手順を行ってください。



水タンクにはいくつかの表示があります。コーヒーシステムを湯垢洗浄する場合には、「下の水滴のマーク」を目印とし、ミルクシステムを湯垢洗浄する場合には、「上の水滴のマーク」を目印とします。



水タンクにはいくつかの表示があります。コーヒーシステムを湯垢洗浄する場合には、「下の水滴のマーク」を目印とし、ミルクシステムを湯垢洗浄する場合には、「上の水滴のマーク」を目印とします。

コーヒーとミルクのモジュールは、2 つの別々のプロセスを使用して湯垢洗浄されます。一方の湯垢洗浄プロセスが必要な場合、もう一方の湯垢洗浄プロセスが必要になるまでの予想時間が画面に表示されます。

6.5.1. 湯垢洗浄：コーヒー



マシンの寿命を延ばし、コーヒーの品質を常に維持するために、湯垢洗浄の警告が表示されてから 30 日が経過するとマシンの使用がブロックされます。

必要なもの：

湯垢洗浄プロセスを行うには、以下のものを準備します：

- 洗浄タンク
- 廃水容器
- **ネスプレッソ**の純正湯垢洗浄剤を2 袋
- 1 リットルの水

この手順には約 15 分かかります。湯垢洗浄には、**ネスプレッソ**の純正湯垢洗浄剤をご使用ください。お酢は絶対に使用**しないでください**。



1

「湯垢洗浄」マークが赤で表示されたら、マシンを湯垢洗浄してください。赤い湯垢洗浄マークをタップします。コーヒーモジュールの湯垢洗浄が必要であることがマシンに表示されます。画面の手順に従ってください。

または、メンテナンスメニューに進み、湯垢洗浄の手順を開始することもできます。

6.5.2. 湯垢洗浄：ミルク

	モメント コーヒー&ミルク (232 / NP120)



マシンの寿命を延ばし、コーヒーの品質を常に維持するために、湯垢洗浄の警告が表示されてから 30 日が経過するとマシンの使用がブロックされます。

必要なもの：

湯垢洗浄プロセスを行うには、以下のものを準備します：

- 洗浄タンク
- 廃水容器
- **ネスプレッソ**の純正湯垢洗浄剤 4 袋
- 2 リットルの水

ⓘ この手順には約 60 分かかります。湯垢洗浄には、**ネスプレッソ**の純正湯垢洗浄剤をご使用ください。お酢は絶対に使用**しないでください**。



1

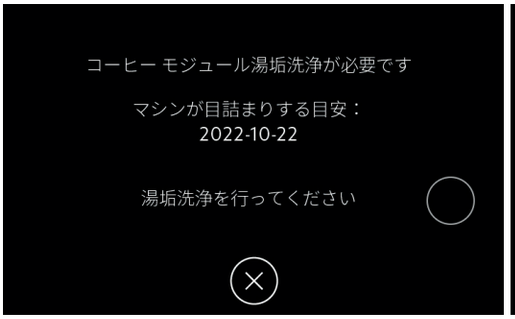
「湯垢洗浄」マークが赤で表示されたら、マシンを湯垢洗浄してください。赤い湯垢洗浄マークをタップします。ミルクモジュールの湯垢洗浄が必要であることがマシンに表示されます。画面の手順に従ってください。

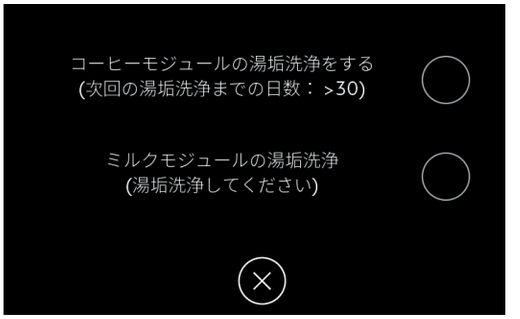
ⓘ または、メンテナンスメニューに進み、湯垢洗浄の手順を開始することもできます。

6.5.3. 湯垢洗浄の間隔と水フィルターの交換

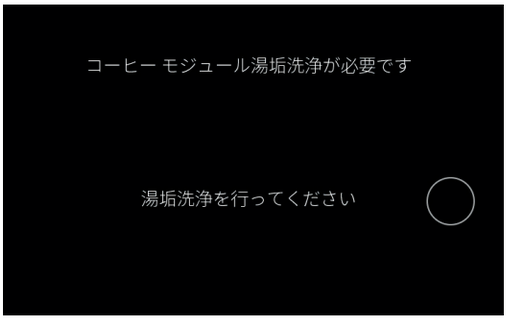
飲み物の品質を毎日維持し、マシンの性能を保証し、マシンを長持ちさせるために、マシンの湯垢洗浄には 2 つの段階が設けられています：

推奨段階（使用続行可）





強制段階（使用続行不可）



湯垢洗浄のしきい値に達すると、本機の画面に湯垢洗浄マークが表示(点灯)され、湯垢洗浄の実行が推奨される期間に入ったことをお知らせします。この段階ではマシンを使用することは可能です。その期間が過ぎると湯垢洗浄実施期間となり、湯垢洗浄マークが点滅します。点滅している期間は15日間です。この期間中に必ず湯垢洗浄を実施してください。実施しない場合はマシンが使用できなくなります。

注意：コーヒーモジュールとミルクモジュールの両方で、湯垢洗浄の同じ原則が適用されます。

	水タンクフィルター		コーヒーシステムの湯垢洗浄の間隔	
	水フィルターの設定	**水タンクのフィルター交換**	フィルターあり	フィルターなし
硬度が高い水	C	80 Lまたは 183 日	420 リットル以降	50 リットル以降
硬度が中程度の水	B	150 L または 183 日	560 リットル以降	150 リットル以降
硬度が低い水	A	200 Lまたは 183 日	840 リットル以降	300 リットル以降

25 レシピ /日			
コーヒーモジュール		ミルクモジュール	
フィルターあり	フィルターなし	フィルターあり	フィルターなし
最長 8 ヶ月	最長 1 ヶ月	最長 4 ヶ月	最長 3 ヶ月
最長 11 ヶ月	最長 3 ヶ月	最長 7 ヶ月	最長 6 ヶ月
最長 17 ヶ月	最長 6 ヶ月	最長 12 ヶ月	最長 9 ヶ月

50 レシピ /日			
コーヒーモジュール		ミルクモジュール	
フィルターあり	フィルターなし	フィルターあり	フィルターなし
最長 4 ヶ月	1 ヶ月未満	最長 3 ヶ月	最長 2 ヶ月
最長 6 ヶ月	最長 2 ヶ月	最長 6 ヶ月	最長 4 ヶ月
最長 8 ヶ月	最長 3 ヶ月	最長 9 ヶ月	最長 7 ヶ月

80 レシピ /日			
コーヒーモジュール		ミルクモジュール	
フィルターあり	フィルターなし	フィルターあり	フィルターなし
最長 3 ヶ月	1 ヶ月未満	最長 2 ヶ月	最長 2 ヶ月
最長 4 ヶ月	最長 1 ヶ月	最長 4 ヶ月	最長 3 ヶ月
最長 5 ヶ月	最長 2 ヶ月	最長 7 ヶ月	最長 5 ヶ月

i） 平均 100 ml のコーヒーレシピ ii） ミルクベースのカプチーノレシピ iii） 月に最大 20 日までの使用

フィルターの有り/無しを考慮したコーヒーモジュールの湯垢洗浄の間隔（リットル） : A: 840/300; B: 560/150; C: 420/50

6.6. 水タンクの取り外し

水タンクを取り外し、再び取り付けるたびに、気泡が液体ラインに入り込み、ポンプの性能に影響を与え、その結果、マシン全体の性能やカップ容量が安定しなくなる可能性があります。これを修正するために、水タンクがマシンに再び取り付けられると、自動プロセスが実行されるようになっています。

6.7. 年1回のメンテナンス

ミルクシステムは 1 年に 1 回のメンテナンスが義務付けられています（マシン付属のサービスパッケージを参照ください）。湯垢洗浄の概念と同様に、年間メンテナンスのしきい値は、推奨段階と強制段階の両方に従います：

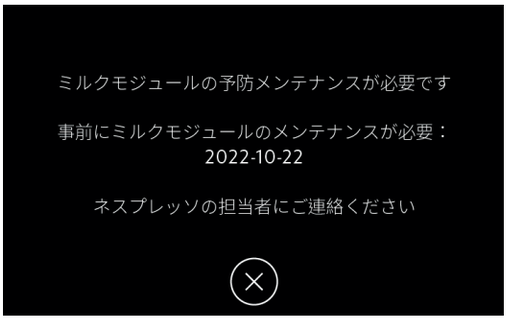
- 推奨段階は 60 日間です（マシンの画面に、メンテナンスが必要なことを知らせるマークが表示されます）
- 60 日を過ぎても年 1 回のメンテナンスが実施されない場合、マシンは強制段階に入ります。



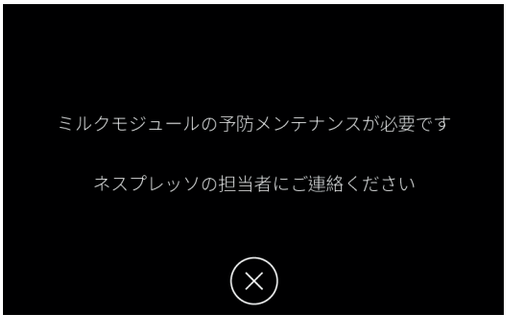
強制段階が始まる 10 日前になると、メンテナンスが必要なことを知らせるマークが点滅し始めます。

ⓘ 強制段階に達しても、マシンはブロックされません。飲み物を作ることはできますが、保証は無効となります。

推奨（使用続行可）



強制（使用続行可）



7. 通信機能

通信機能とは、マシンから情報を受信したり、マシンに情報を送信したりするために、マシンにリモート接続する機能のことです。

お客様にとってのメリットは？

リモートソフトウェア更新機能（RSU）により、マシンの最新機能や改良を常に反映させることができます。

RSU プロセスは堅牢です

マシンがディープスリープモード（夜間など）に入ったときにRSUが行われるのは、当メーカーの特徴です。マシンのモデルにもよりますが、このプロセスにかかる時間は最長でも 1 時間 30 分です。したがって、このモードになることで、お客様の日常的な使用に影響を与えることはまずありません。ユーザーは、ソフトウェア更新の希望期間を設定することができます。

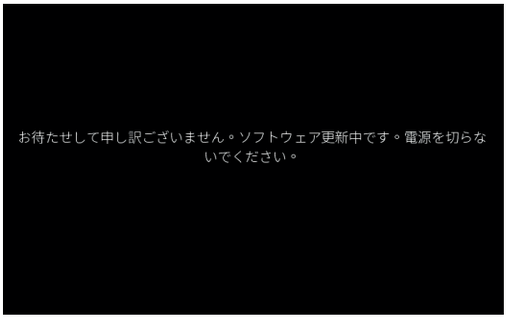
黄金律はひとつだけ

マシンの通電している＋電源スイッチがオンになっている、ということです。
夜間にマシンの電源が切ってあると、マシンは更新されません。基本的に、マシンが日常モードで動作しているときに RSU を「強制」することはありません。

ⓘ マシンにはWiFiが搭載されていませんのでご注意ください。

7.1. マシンのソフトウェア更新

リモートソフトウェア更新の希望スケジュールを設定する



7.1.1. 定義されたスケジュール

デフォルト値は**定義されたスケジュール**： 23時間～5時間、変更可。

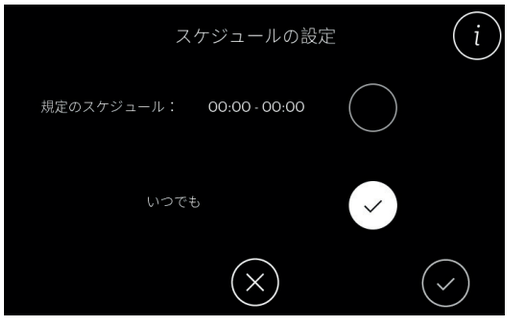




注意：開始時間から終了時間まで、最低2時間。
スケジュール範囲は、リモートソフトウェア更新がいつ開始されるかを示しています。ソフトウェアの更新プロセスそのものは考慮していません。

7.1.2. いつでも

いつでもを選択した場合、RSU は次回マシンが更新を確認した時に自動的に開始します。リモートソフトウエアを強制的に更新させたい場合は、いつでもオプションが選択されていることを確認し、マシンの電源をオフにして再度オンにしてください。リモートソフトウェア更新は約 10 分以内に開始されます。



7.1.3. マシンのソフトウェアを更新する方法

お使いのマシンが接続可能な場合（お住まいの国でテレメトリーが利用可能で、モデムが正しく接続されており、有効な契約が結ばれている場合）、遠隔操作でソフトウェアの更新を行うことができます。マシンのスイッチを入れておくだけで、あとは何もすることはありません。ソフトウェア更新は、スケジュール開始時間になるとすぐに実行されます（上記のスケジュール設定メニューオプションを参照してください）。マシンのモデルにもよりますが、プロセスにかかる時間は最大 1 時間 30 分ですので、このモードがお客様の日常的な使用に影響を与えることはまずありません。

SDカードによるソフトウェアの更新も可能ですが、**ネスプレッソ**による訓練を受けた技術者の介入が必要です。

7.1.4. ソフトウェアバージョンの確認方法



1

「設定」マークをタップして設定メニューにアクセスします。



2

「メンテナンスメニュー」を選択します。アクセスコードを入力してください：マシンの初期設定時に変更していない場合、アクセスコードは8888です。メニューオプションの「ディスプレイS/Nとソフトウェア」に移動します。

8. モメントのエコシステム

ネスプレッソモメント・オールインワンは、そのユニークなデザイン、直感的な操作性、コーヒーの専門知識により、他とは一線を画す体験を提供します。その結果、オペレーターにとっても消費者にとっても、素晴らしいユーザー・インタラクションを可能とします。世界中のプロフェッショナルを顧客としている私たちの豊富な専門知識は、コストパフォーマンスの高いソリューションが、おいしいコーヒーがもたらす体験と同じくらい重要であることを示しています。**ネスプレッソ**モメント・オールインワンのエコシステムによって、私たちはお客様一人ひとりの具体的なニーズに合わせた幅広い可能性を実現しました。

ネスプレッソでは、一杯のコーヒーがもたらすポジティブな変化を大切にしています。

8.1. モメント・オールインワン構成*

横並び



縦積みミニ



キャビネット付き縦積み



* 上図はすべての可能な構成を示しているわけではありません。この機能や構成は一部の国ではご利用いただけません。詳細については、**ネスプレッソ**の担当者までお問い合わせください。

9. 補足資料

直接給水接続
本機は直接給水を接続し使用することができます。直接給水を実施することで、給水を自動で行うことが可能です。この機能を実装するには**ネスプレッソ**の直接給水キット(DWC-IN)が必要で、かつ、**ネスプレッソ**指定の委託業者による設置作業が必要となります。設置する国および地域の規制にしたがうことも必要であり、かつ下記に掲げる仕様を満たす必要があります。設置にあたって水を供給するチューブは200psigに耐えうるものが必要です。供給される水圧は2～4 bar(0.2～0.4MPa)である必要があります。

仕様	
重量	38 kg
作動温度の範囲	+5 ℃ – +32 ℃
保管温度の範囲	−25 ℃ – +60 ℃（保管する前にマシンを空にします）
水タンクの容量	4.6 L
ミルクタンクの容量	3 L
寸法（横 x 縦 x 高さ）	56 x 50 x 42 cm
騒音レベル	< 55 dBA
液体冷媒	R600a
ミルクタンク専用冷蔵庫コンプレッサーの出力	50 W
許容される最大の水の硬度	45°fH

通信機能*
本機はインターネットを経由してネスプレッソ担当部門のシステムに接続します。以下のメリットを得るには、マシンの電源を入れたままにする必要があります。 • マシンのデータと診断の表示 • 構成設定とソフトウェアの最新機能へのアップデート** • **ネスプレッソ**の追加サービスの受信 • リモートソフトウェアの定期更新の受信（午後 11 時から午前 5 時まで）*。

テレメトリー仕様

PLS62T-W	Nespresso Momento 120
モデム周波数帯域	**2G :** 850/900/1800/1900 MHz **3G :** 800/850/900/1800/1900/2100 MHz **4G :** 700/800/850/900/1800/1900/2100/2600 MHz
最大周波数出力	**2G :** 33 dBm **3G :** 24 dBm **4G :** 23 dBm

M4GM-EU-01	
周波数帯域	**GSM :** 850/900/1800/1900 MHz **LTE-FDD :** B1/B3/B5/B7/B8/B20/B28 **LTE-TDD :** B38/B40/B41
送信電力	GSM850用クラス4 (33 dBm ±2 dB) EGSM900用クラス4 (33 dBm ±2 dB) DCS1800用クラス1 (30 dBm ±2 dB) PCS1900用クラス1 (30 dBm ±2 dB) LTE-FDDバンド用クラス3 (23 dBm ±2 dB) LTE-TDDバンド用クラス3 (23 dBm ±2 dB)

M4GM-NA-01	
周波数帯域	**WCDMA :** B2/B4/B5 **LTE-FDD :** B2/B4/B12
送信電力	WCDMAバンド用クラス3 (24 dBm +1/−3 dB) LTE-FDDバンド用クラス3 (23 dBm ±2 dB)

* この機能は一部の国ではご利用いただけません。詳細については、**ネスプレッソ**の担当者までお問い合わせください。
** この取扱説明書に掲載されている画像やテキストは、マシンのタッチコントロールパネルに表示されるものと完全には一致しないことがあります。

M4GM-GL-01	
周波数帯域	**GSM：**850/900/1800/1900 MHz **WCDMA：**B1/B2/B4/B5/B6/B8/B19 **LTE-FDD：**B1/B2/B3/B4/B5/B7/B8/B12/B13/B18/B19/B20/B25/B26/B28 **LTE-TDD：**B38/B39/B40/B41
送信電力	GSM850用クラス4 (33 dBm ±2 dB) EGSM900用クラス4 (33 dBm ±2 dB) DCS1800用クラス1 (30 dBm ±2 dB) PCS1900用クラス1 (30 dBm ±2 dB) GSM850 8-PSK用クラスE2 (27 dBm ±3 dB) EGSM900 8-PSK用クラスE2 (27 dBm ±3 dB) DCS1800 8-PSK用クラスE2 (26 dBm ±3 dB) PCS1900 8-PSK用クラスE2 (26 dBm ±3 dB) WCDMAバンド用クラス3 (24 dBm +1/−3 dB) LTE-FDDバンド用クラス3 (23 dBm ±2 dB) LTE-TDDバンド用クラス3 (23 dBm ±2 dB)

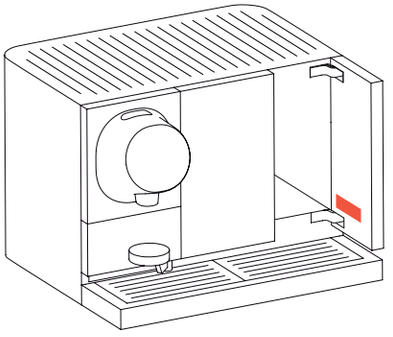
M4GM-CN-01	
周波数帯域	**GSM：**B3/B8 **LTE-FDD：**B1/B3/B5/B8 **LTE-TDD：**B34/B38/B39/B40/B41
送信電力	EGSM900用クラス4 (33 dBm ±2 dB) DCS1800用クラス1 (30 dBm ±2 dB) LTE-FDDバンド用クラス3 (23 dBm ±2 dB) LTE-TDDバンド用クラス3 (23 dBm ±2 dB)

近接センサーの仕様*	
周波数	5.8±0.075 GHz
最大出力	**ETSI規定採用国：**約 2 mW / 約 5 dBm **FCC規定採用国：** < 50 mV/m、< 94 dBuV/m

蒸気ボイラー圧力システム	
定格作動圧力	2.8 バール（0.28 MPa）
定格作動温度	142°C
最大ボイラー圧力	5 バール（0.5 MPa）
最小ボイラー圧力	−0.2 バール（−0.02 MPa）
テスト済みボイラー圧力	7.5 バール（0.75 MPa）

* この機能は一部の国ではご利用いただけません。詳細については、**ネスプレッソ**の担当者までお問い合わせください。

定格銘板	
マシンの型式	**ネスプレッソ** プロフェッショナル コーヒー＆ミルクマシン
モデル	**ネスプレッソ** モメント 120
型式	232／NP120
電圧と周波数	定格銘板の通り
電力	定格銘板の通り
シリアル番号	定格銘板の通り
製造日	定格銘板の通り



カプセルとマシンのリサイクル

この電気器具は EU 指令 2012/19/EC に準拠しています。梱包材と電気器具にはリサイクル可能な資材が含まれています。電気器具には修理・リサイクルが可能な貴重な資材が使用されています。残りの廃棄物を種類別に分別することで、価値ある原材料のリサイクルが促進されます。電気器具を正しい回収所に持っていくようにしてください。廃棄に関する情報は、お住まいの自治体から入手できます。**ネスプレッソ**の持続可能性戦略については **www.nespresso.com/positive** をご覧ください。

サービスに関するお問い合わせは、**www.nespresso.com**に掲載されている**ネスプレッソ**の各国お問い合わせ窓口までご連絡ください。

出版詳細

バージョン： 取扱説明書**ネスプレッソ** モメント 120 オリジナル版取扱説明書

お電話でのお問合せ

フリーダイヤル: 0120-35-7202 (受付時間 9:00 – 17:00)

NESPRESSO®
PROFESSIONAL

Nestlé Nespresso SA
Chaussée de la Guinguette 10
1800 Vevey
Switzerland